

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち



SHIBUSHI 2010

しぶし



CONTENTS No.55

・ 施政方針 2	・ 志布志企業訪問 18	・ 志エッセイ 23	・ 保健師メモ 28
・ 市一般会計予算 6	・ 志布志市暮らし 19	・ 図書館へ行こう 24	・ 市民の広場 30
・ まちの話題 10	・ エコ通信 20	・ 年金情報 25	・ ストップ滞納 39
・ グリーンツーリズム 16	・ GOGO志布志港 21	・ 男女共同参画 26	・ お知らせ 40
	・ 教育委員会情報ネット 22	・ 共生・協働・自立 27	・ 暮らしのカレンダー 44



みんなプール大好き！雨の中でも楽しいよ!! (有明町原田小学校)



施政方針 市民とともに新しい志布志ブランドを！ 市の発展に向けた「夢」と「挑戦」

キーワードは3つ「ごみの資源化率日本一」「健康づくり日本一」「日本一の情報技術（ICT）先進地」



志布志市長として2期目の市政に臨むに当たり新たに、志布志市の発展に「夢」と「挑戦」を描き、その取り組みを市民一体の運動として、「ごみの資源化率日本一」「健康づくり日本一」更に「日本一の情報技術（ICT）先進地」を目指して、これら3つの取り組みを基本に、様々な日本一づくりに取り組んで行くこと。また、地域の豊富な資源を活かし、市民の所得向上、観光客の誘客増、志布志市のイメージアップに繋げ、「住みたいまち」「訪れたいまち」として選ばれるための取り組みの方策を探り研究を行い、「志布志ブランド」の開発を行っていくことを、所信表明で市民の皆様方に申し上げます。

このことを基本にし、各種の事務事業につきまして、まちの指針である「第一次志布志市振興計画」の実現に向け、厳しい財政状況のなかで、継続して努力すべきもの、新たな課題として取り上げるものといったように整理し、補正予算として編成に努めたところであります。

今日の国内外の経済は、一部では景気が上向き状態となってきた

との情報もありますが、依然として回復の兆しが見えない状況にあります。

このことは、未だに本市の基幹産業の農・畜・林・水産業に大きな打撃を及ぼし、また、市内の小・零細企業等や商店街の活性化等にも多大な影響がでており、本市において、市民の所得向上が喫緊の最重要課題であると認識しております。

このような状況にある中、4月に宮崎県で発生しました口蹄疫は、その後も感染が広がっており、終息に至っていない現状であります（7月2日現在）。このような状況等により、本年度のお釈迦まつりとその関連のイベント等が総て中止となったところであります。市内の畜産関係者等への影響を察するに口蹄疫の侵入防止のために、実行委員会におかれても苦渋の判断がなされたところであります。

市民の皆様方にはあらゆる方面でご理解を頂き、また、全面的なご協力を頂いたところでございませう。今後もまだまだ予断は許されぬ状況でありますので、行政としましても十分な対応を行ってまいりたいと考えております。

自然や風土と共生する安心で豊かなまよら

住まい・まちづくりにおける住環境の整備につきましては、公営住宅ストック活用計画に基づき、既存住宅の建替え・改善・維持保全・用途廃止等の具体的活用手法のもと、必要性の高い優先団地において、昨年度より建替えと改善整備を行っております。

ごみの資源化につきましては、環境省が本年4月に発表した資料によりますと、本市の平成20年度の資源化率は74・9割でした。また、ごみの発生そのものの量を減らすための取り組みとして、平成21年10月から市内一斉のレジ袋無料配布の中止を行いました。今後小売店の協力をいただきながら、全店舗の参加を目指してこの運動を続けてまいります。

生活排水の適正処理につきましては、

生ごみのリサイクルを具体化した「さんさんひまわりプラン」



- 都市計画区域の見直し
- 環境基本計画の策定、ごみゼロのまち推進
- 市庁舎等二酸化炭素排出量の削減
- 紙オムツのリサイクル化検討
- 志布志市公共用水域保全事業補助金制度の推進
- 自主防災組織育成（有明地区）
- 安心・安全メールの発信
- 生ごみの飼料化等の高度利用
- 住宅用火災警報器の設置推進
- 交通安全施設の整備

その他の主な事業

では、引き続き単独浄化槽及び汲み取り便槽を設置している方を対象に、合併処理浄化槽の設置及び農業集落排水施設への転換を促すことを目的とした「志布志市公共用水域保全事業補助金制度」を推進し、公共用水域の快適な水環境の保全に努めてまいります。

消防・防災につきましては、消防の広域化が進められる中、大隅曾於地区消防組合総合整備計画に基づき、「(仮称)志布志消防署」の建設について、関係機関団体と連携を図りながら実施してまいります。

「郷と郷」「人と人」「物と物」のつながりがあるまよら

志布志港の整備につきましては、5万トンの大型コンテナ船が入港可能な岸壁と、コンテナ蔵置能力が12万TEUのコンテナヤード、そしてガントリークレーン2基を有する新若浜地区国際コンテナターミナルが昨年3月に供用開始され、利便性の向上が図られたところであります。

「さんふらわあ」志布志航路につきましては、市及び県が、それぞれ利用促進協議会を設立し、利用促進活動を展開しているところであります。

東九州自動車道につきましては、既に志布志市内の用地説明会が終わり、安楽川及び菱田川に架かる橋梁工事に続き、順次用地買収が進められています。

市内には未だ高速通信回線（ブロードバンド）が整備されていない地域、携帯電話の利用できない地区、地上デジタル放送難視聴地区が存在し、市街地と周辺地間で情報通信格差が生じており、その課題を解決してまいります。

光ファイバー回線による情報通信基盤を整備し、行政告知放送端末を全戸に設置して、市民の皆様が安心して生活できるシステムを構築します。そして、産業、教育、

防災、行政等さまざまな分野において活用を進め、住民の誰もが情報通信技術の便利さを実感できる地域づくりと市民サービスの向上に努めてまいります。

その他の主な事業

- 高速・地域高規格道路の整備促進
- 県道の整備（弓場ケ尾地区、泰野地区、立花迫地区の早期完成）
- 市道重点路線の整備、生活関連道の整備促進
- 「国際バルク戦略港湾」に志布志港が選定されるよう、要望活動
- ポートセーラース活動による輸出貨物の拡充
- 定住自立圏構想による周辺自治体との連携

中核国際港湾として発展する志布志港



大地の力と海の恵みを活かした創造性あふれる持続可能なまよら

本市の畑地かんがい事業は東部地区が完全通水、南部地区でも約7割が通水となり、畑かんによる水を利用した畑作農業の持続的発展と、生産性向上に向けた取り組みを積極的に展開する時期に入っております。

循環型農業の推進についてですが、自然循環機能の増進、環境負荷の低減、生物多様性の保全を目的に、環境と調和のとれた農業の推進と、安心・安全な農産物を消費者に供給するために、市、県、JA、生産者等で構成する「志布志市循環型農業推進協議会」を設立し、環境にやさしい農業の推進を行っています。また、総合的病害管理による防除方法や栽培技術の普及・情報の発信等に努め、畜産部門との連携や未活用バイオ

マスを有効利用しながら、循環型農業に容易に取り組める環境の整備に努めてまいります。

また、市独自の緊急経済対策事業として、緊急商工業資金利子補給金交付事業、プレミアム商品券発行事業についても昨年に引き続き取り組んでまいります。

自然、歴史、文化、農林水産資源を組み合わせた、体験・交流型の観光を推進するとともに、日南大隅広域観光連絡協議会、大隅広域観光開発推進会議と連携いたしまして、広域的な観光ルートの作成や魅力ある観光地づくりを推進してまいります。

その他の主な事業

- 市の基幹作目（畜産・茶・メロン・いちご・ピーマン）、特用林産物（さかき類）の生産振興
- 農業農村家業再生支援事業による担い手確保
- 畑地かんがい事業水利用の一体的推進
- 志布志漁協大型製氷機整備事業
- プレミアム商品券発行事業
- 志布志港新若浜地区への企業誘致
- 商工業振興対策事業
- 肉用繁殖雌牛導入事業貸付金

豊かに広がる田園風景



市民とともに新しい志布志ブランドを！ 市の発展に向けた「夢」と「挑戦」

キーワードは3つ「ごみの資源化率日本一」「健康づくり日本一」「日本一の情報技術（ICT）先進地」

志布志市ふるさとづくり委員会情報交換会



「市民のために、市民に開かれた、市民の目線に立った行政」の信念に基づき、共生・協働・自立の社会づくりを実践すること、市民自らが地域のことを考え、計画・実践することが、市民が輝き地域が輝いていくことにつながります。

そのために、本年度においても、市内のNPO団体等の情報交換や連携するための「NPO等連絡協議会」や、「共生協働推進委員会」の活動内容の充実を図り、市民の皆様への啓発を行い、市民・行政・民間団体やNPOなどがそれぞれ創意工夫に努め、連携しお互いに支えあう共生・協働・自立の社会づくりを努めてまいります。

また、地域での取り組みとしては、市内一部を除く全地区で実施されている「ふるさとづくり

- ### 主な事業
- ごみゼロのまちづくり事業
 - 安心・安全なまちづくり事業
 - 志のあふれるまちづくり推進
 - 地方公共交通特別対策事業
 - ふるさとづくり委員会・共生・協働・自立推進事業
 - 男女共同参画の推進
 - ふれあい移動市長室の開催

重点施策研修の様子



行政改革改革につきましては、行政評価制度の導入に併せて「志布志市集中改革プラン」の進捗管理に活用し、職員数の削減、組織の簡素合理化や事務事業の見直しなど、さまざまな行政改革に取り組みで参りました。

行政評価制度を導入して3年目となり、事務事業評価の定着と職員のマネジメント能力の向上に努め、市民の皆様に対する説明責任の実現と行政の透明性を高めてまいります。

組織機構の再編につきましては、「志布志市組織機構再編計画」の最終目標が平成23年4月であり、ますので、「定員適正化計画」に基づき更なる組織再編への取り組みを推進してまいります。特に、人員の削減による市民サービスの低下を招かないために、本庁と支

- ### 主な事業
- 市組織機構の再編
 - 新たな行政課題等に対応するための組織体制の強化
 - 集中改革プランに基づく行政改革の推進に努めてまいります。

市民が輝く共生・協働のまち

市民とともに歩む「ムダ」のない経営



保育園等での食育出前教室の様子



少子高齢化が更に進展する中で、保健・医療・福祉に対する需要は、ますます増大していくことが予想されます。

高齢者の福祉につきましては、高齢者の福祉ににつきましては、介護が必要が高齢者やひとり暮らしの生活を支援するとともに、社会参加や生きがいづくり・健康づくりに努めてまいります。

子育て支援策につきましては、少子化が進行する中、働きながら子どもを産み、育てる環境づくりが大きな課題とされており、仕事と家庭の両立のための事業の推進を図ってまいります。

具体的には、第3子以降の出産に対し支給していただきました出産祝金を、第1子、第2子の出産につきましても支給できるよう、制度を拡充いたしました。

- ### その他の主な事業
- 母子家庭への自立促進支援
 - 要保護児童対策地域協議会の開催
 - 学童保育や保育園施設整備への支援
 - 子育て日本一を目指したまちづくりへの取り組み
 - 不妊治療に対する助成制度の継続
 - 「介護予防教室」の充実や「ミニ健康づくり教室」等の開催
 - 健康増進計画の策定

「心」かよい合い若さあふれる元気なまち

伝統・文化を守り育み、次代へつなげる人づくりのまち

乳幼児医療費助成については、中学校修了までの子どもに医療費の一部助成ができるよう、子ども医療費助成制度に改め、また、中学校修了までの児童・生徒に子ども手当を支給してまいります。

さらに、地域子育て支援センター・ファミリーサポートセンター事業の充実を図るとともに、母子家庭への自立促進支援策として「自立支援教育訓練給付金事業」「高等技能訓練促進費事業」を継続実施してまいります。

保健事業につきましては、健康なまちづくりの指針として策定いたしました健康増進計画「健康しぶし21」に基づいた各種事業を実施して「すてきな笑顔あふれる仲間いっばい」のまちを目指します。

運動会で地域の方と伝統芸能の「てべし」と「棒踊り」を披露する出水中学校



本市の教育行政につきましては「伝統と文化を守り育み、次代へつなげる人づくりのまち」を基本目標に、郷土の持つ素晴らしい伝統や人情味あふれる教育的風土を生かし、心の豊かさや学ぶ意欲にあふれる市民づくりを目指すとともに、生涯学習の活力ある教育・文化の振興を図ってまいります。

また、教育行政全般において、本市まちづくりの基本理念である「志のあふれるまち」を目指して、本市三つの地域の良さを取り込んだ「きらり輝く三つのおしえ煮しめ・つけあげ・にぎりめし」の理念を生かした「志を高める」教育を推進してまいります。

まず、学校教育につきましては、知育・徳育・体育の調和のとれた幼児・児童・生徒の育成のために、

- ### その他の主な事業
- 学校規模の適正化や教育環境の整備、将来を見据えた学校区の見直し等の検討
 - 耐震診断調査の結果に基づく学校施設整備
 - 松山中学校校舎耐震補強・改修工事

(※6月議会での施政方針より抜粋)

市内では口蹄疫が宮崎県で発症したのをうけ消費が低迷しています。そのような状況を踏まえ「消費者」も「商工会商店街」も元気になるようプレミアム付商品券を発行します。

お得な商品券ですので、どうぞこの機会にご利用ください！

プレミアム付商品券発行。

30,000円で

見本

36,000円分の商品券



志布志市 緊急経済対策



商品券の概要

- 名称 「ひまわり商品券 2010」
 - 目的 プレミアム付の商品券を発行・販売し、市内の消費拡大を図る。
 - 内容 20%プレミアム商品券を2億円分発行します。
 - 購入資格 商品券の購入時点で、志布志市に住民登録のある市民。
 - 購入限度額 3万円/1人（3万円購入で3万6千円分の商品券）
 - 販売期間 平成22年7月26日（月）発売開始予定
- 注）限定販売のため売切れ次第販売を終了しますのでご購入はお早めに！！
- 使用期限 平成23年3月30日（水）まで使用できます
 - 販売場所 ●志布志市役所 本庁港湾商工課
●志布志支所 地域振興課
●松山支所 地域振興課
- ※市役所での販売は、平日のみ9:00から16:00までです。
 ※購入に必要なもの 身分を証明できるもの（免許証等）
 ※印鑑は必要ありません。
 ■使えるお店 商工会の会員で登録してある小売店になります。

プラス20%
6000円分のプレミアム

見本



■問い合わせ先 志布志市役所港湾商工課 Tel. 474-1111（内線 285） 志布志市商工会 Tel. 472-1108

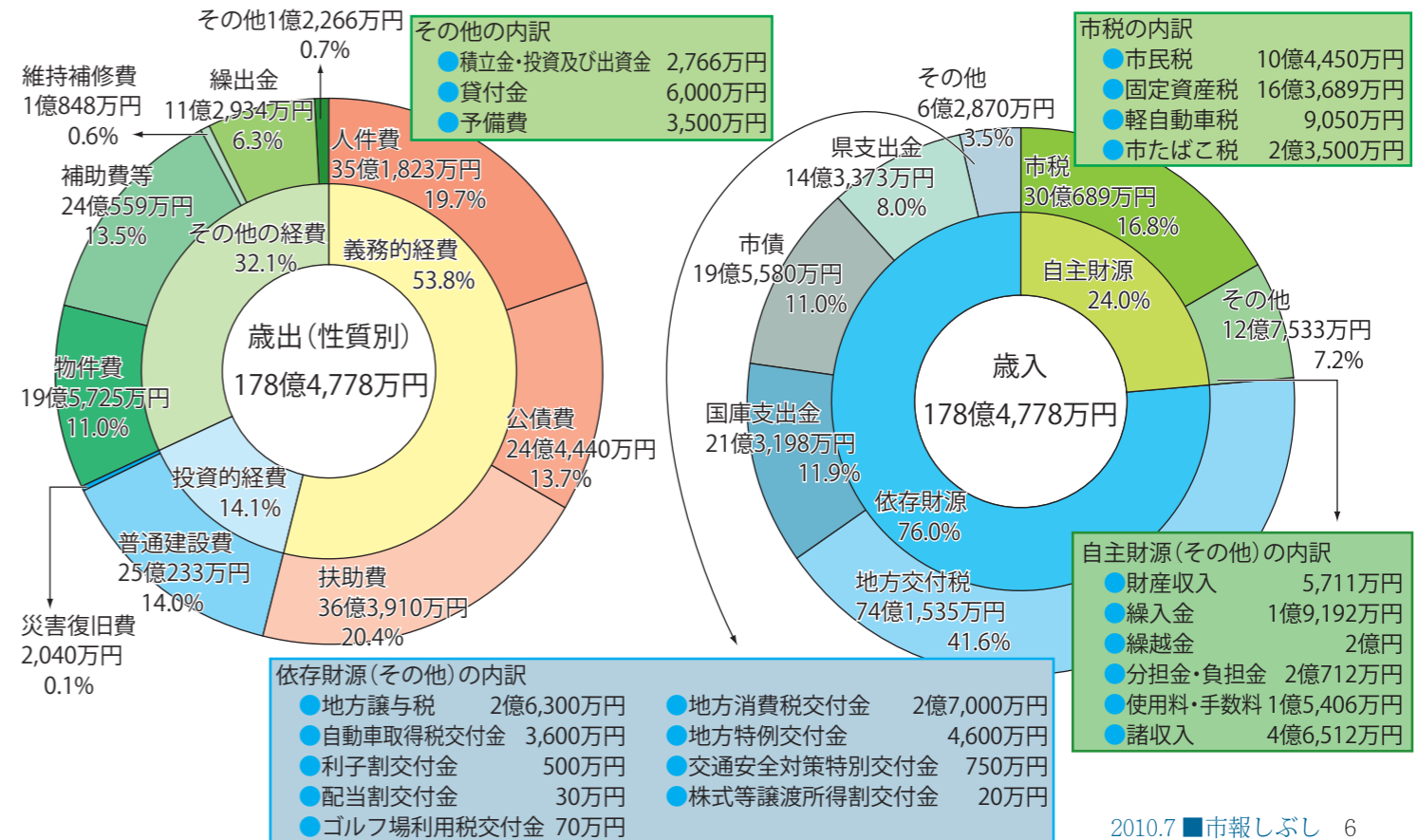
平成22年度 志布志市一般会計予算 178億4,778万円

平成22年度の6月補正予算額（政策的予算や普通建設事業等の肉付予算など）を加えた一般会計予算額は、178億4,778万円となっており、前年度同期（6月補正後）の予算額と比較して0.6%（1億505万円）の減となっています。補正予算は主に消費の活性化等の緊急経済対策事業、子育て支援対策事業等に特に重点的に配分しました。

6月補正予算の主な事業は次のとおりです。

【産業経済】大地の力と海の恵みを活かした創造性あふれる持続可能なまち	地域の商工業振興や新たな産業の立地促進を図るなど、農林水産業を中心に地域の風土に根ざした付加価値の高い産業群を育成し、さらに、志布志港を活かした国際交流の拠点づくりを進めます。		
■プレミアム商品券発行事業	2億4,394万円	■環境にやさしい農業推進事業	500万円
■口蹄疫子牛緊急支援事業（追加分）	4,872万円	■夏井漁港整備及び志布志漁協大型製氷機整備事業	7,937万円
■地域内一貫生産対策事業	2,000万円	■志布志港新若浜地区国際コンテナターミナル利用促進事業	4,500万円
【生活環境】自然や風土と共生する安心で豊かなまち	資源循環型社会の構築や自然環境の保護等自然を資源として効果的に活用したまちづくりを進め、地域の持つ資源の豊かさを市民が実感できる生活空間の整備を進めます。		
■危険廃屋解体撤去事業	600万円	■太陽光発電システム設置事業	360万円
■小中学校耐震補強事業	710万円	■公営住宅ストック活用事業	2億4,050万円
■しおかぜ公園管理業務事業（備品含む）	2,090万円	■高所伐採委託事業（緊急雇用対策）	1,085万円
【保健・医療・福祉】「心」かよい合い若さあふれる元気なまち	健康づくりや高齢者福祉等の推進組織を育成し、地域に密着した効果的な事業を展開します。また、少子化対策についても生みやすく、育てやすい環境づくりを目指します。		
■子ども医療費助成事業	1,713万円	■小児用肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業	354万円
■保育所施設整備事業	1億96万円		
【教育・文化】伝統・文化を守り育み、次代へつなげる人づくりのまち	学校教育や生涯学習を通じて、郷土を愛するとともに、地域の歴史と文化を大切にすることを育て、ふるさとの伝統及び文化の継承に努めます。		
■城山総合公園テニスコート夜間照明施設設置事業	1,654万円	■文化会館リニューアル事業	1億2,841万円
【コミュニティ】市民が輝く共生・協働のまち	自治会や各種団体等がそれぞれの組織の意見を十分に踏まえながら、活動しやすい体制づくりを進め、男女が対等なパートナーとして地域づくりに参画できる環境づくりを進めます。		
■自治会運営助成事業	8,450万円		
【都市基盤】「郷と郷」「人と人」「物と物」のつながりがあるまち	各地域の市街地など市民生活や産業活動を支える拠点の整備充実を図り、地域間格差がなく、どの地域に住んでいても不便さを感じることがないようにまちづくりを進めます。		
■市道新設改良事業	1億9,720万円		

平成22年度一般会計予算（6月補正後）の歳入と歳出をグラフにすると次のとおりです。





2011年7月地デジ化 完了

Analog broadcast will fully switch over to Digital broadcast by July 2011.

© 日本民間放送連盟 2009

地デジの準備はお済みでしょうか？

【地デジ相談会】・【地デジ説明会】のご案内

これまでのテレビ（地上アナログ放送）が終了して、**地デジ（地上デジタル放送）に完全移行**する**＜2011年7月＞**まであと1年あまりとなりました。

もう、皆様のお宅は地デジの準備はお済みでしょうか。

まだ、**アナログ放送**をご覧の皆様を対象に、

- ・お住まいの地域は地デジが映るのか？
- ・地デジはどうしたら観られるのか？

などのご相談を受ける地デジ相談会及び地デジを体験できる説明会を次の日程で開催します。

事前の申し込みは必要ありません。お気軽にご利用ください。



◇地デジ相談会と説明会の日程◇

7月27日（火）【市役所本庁】
相談会＜ロビー＞

10:00～16:00

説明会＜農村改善センター老人室＞

14:00～15:00

7月28日（水）【志布志支所】
相談会＜ロビー＞

10:00～16:00

説明会＜一階東側会議室＞

14:00～15:00

7月29日（木）【松山支所】
相談会＜ロビー＞

10:00～16:00

説明会＜一階庁議室＞

14:00～15:00

＜問い合わせ先＞

デジサポ鹿児島

Tel 099-812-8001

志布志市役所

情報管理課 地域情報係

Tel 099-474-1111 (323・322)

平成21年度 ふるさと納税状況報告

皆さまの志、確かに受け取りました。

平成20年4月、地方税法等の改正が行われたことにより、ふるさと納税制度がスタートしました。ふるさと納税制度とは、ふるさとに貢献したい、応援したいという気持ちを持つ方から寄附金を頂くことで、その分住民税などを軽減するしくみです。

志布志市では、平成20年10月に「ふるさと志基金寄附金条例」を制定し、頂いた寄附金を「ふるさと志基金」に積み立て、寄附者の意向に沿った活用ができるよう整備しました。また、鹿児島県と県内全ての市町村が一体となって協議会を設立し、県外に寄附金を募る取り組みも行っています。

今回、規則に基づくふるさと志基金の平成21年度運用状況を公表すると共に、本市におけるふるさと納税の状況について報告します。

あたたかなお気持ち、本当にありがとうございます。

■平成21年度の寄附の状況

平成21年度は、「ふるさと志基金寄附金」を通して延べ17人の方々から、総額11,045,000円の寄附をいただきました。また、「かごしま応援寄附金」を通して、述べ8人の方に本市をご指定いただき、177,000円が分配されました。併せて「かごしま応援寄附金」からは、市町村の指定がない寄附金として212,659円が分配され、合計で389,659円の寄附をいただきました。これにより、寄附総額は11,434,659円になりました。

■使いみちの指定状況

観光及び生活環境に関する事業	190,000円
福祉に関する事業	4,142,000円
教育文化に関する事業	4,453,000円
その他市長が必要と認める事業	207,000円
指定なし	2,442,659円
合計	11,434,659円

■メッセージ

お寄せいただいたメッセージをいくつかご紹介いたします。

○ふるさと納税で今までお世話になった故郷が少しでも良くなってもらえたらと思います。私自身ももっともっと頑張っていこうと思います。＝志布志市のみなさま、有難うございます＝

○厳しい環境下ですが、志布志の飛躍を遠方より祈念しております。

○住民が誇れる町、地元を大切にしている気持ちを持てる町、そんな志布志になってほしいです。

○ふるさとのおますますのご発展を心から願っております。志の育つ、志の伝わるそして未来へ展げる志布志市でありますよう心こめてお祈り申し上げます。

○青少年が大志（夢）を持てるように。スポーツを通して指導している団体に使って頂ければ幸いです。『子供は大人の夢の実現者です』

■広げましょう、ふるさと納税の輪

ふるさと納税制度を利用して5千円以上の寄附をくださった方には、お礼として「市報しぶし」を一年間進呈しています。また、郷土会において説明を行うほか、市ホームページでの呼び掛けなども行っています。皆様の周りに、志布志を応援したいとお考えの方はいらっしゃいませんか。ふるさと納税の制度をたくさんの方に知っていただくことで、協力の輪が広がります。ぜひこの制度をご紹介ください。

■問い合わせ先

市役所企画政策課 Tel 474-1111 (内線 252・254)

■寄附の積み立てについて

平成21年度に頂いた寄附金の総額11,434,659円を、定期預金に積み立てました。平成21年度3月末時点では利子は発生していません。

■寄附の活用について

平成21年度予算で健康診断・相談用体成分分析器を購入しました。これは、体脂肪率や筋肉量等を測定する器具で、健康診断や健康相談の際に使用します。「福祉に関する事業」から1,144,750円を充当しました。

■寄附をくださった方々

中部松山会事務局 大迫順一 様（三重県桑名市）

大谷 友介 様（愛知県名古屋）

宇都 芳人 様（和歌山県和歌山市）

重永 重信 様（神奈川県相模原市）

上村 雅彦 様（鹿児島県曾於郡）

山下 大八郎 様（愛知県豊明市）

谷口 咲 様（埼玉県川口市）

綾小路 きみまる 様（東京都）

切手 敏雄 様（茨城県古河市）

※ご本人の承諾があった方のみ掲載しています。





知っていますか。
お父さんの志、お母さんの志、
こどもの志。
語り合ってみませんか。
～4月24日は志布志の日～

「フロムしぶし」がハンガリーの空に!

5月31日、ハンガリー共和国のペーチ市で開催された国際青少年音楽祭に「まつやまキッズ合唱団」が出演しました。

中学生2人と高校生11人の計13人で構成された同合唱団は、アイルランド、スロベニア、ハンガリーの合唱団と国立劇場で共演し、『フロムしぶし』など10曲を歌いあげると、観客から盛大な拍手をもらいました。

また滞在中は、地元の高校や老人ホーム訪問を行うなど、積極的に国際交流の輪に加わり、たくさんの方の出会いと感動を胸に元気に帰国しました。

指導者の平川詠里さんは、今後について「志布志市全体で合唱団を結成し、音楽活動を継続していきたい」



みんなも応援に来てくれたよ!

西日本年齢別選手権水泳競技大会に出場!!

5月22日、23日に熊本市で開催された「第42回西日本年齢別選手権水泳競技大会」に、香月水泳スポーツ少年団の岩本聖貴君(小学5年生)と毛野颯大君(小学5年生)が出場しました。

初めての大きな大会で緊張して、残念ながら決勝まで進めませんでした。9月の九州大会での自己ベスト更新と決勝進出を目標に、現在練習中です!

と抱負を語ります。
これからの活躍を期待しています!



ハンガリーの空で、美声を響かせました。



※左の地図の番号は「まちの話題」の記事のあった場所を表しています。



感謝状とお花を贈られる竹山さん

押切ふれあいサロン5周年①

有明町通山の押切東自治公民館で、6月9日、押切ふれあいサロンの5周年を祝う会が開催されました。

同サロンは、同じ集落の人同士が集まって話をする機会が少なくなってきたことを憂い、公民館などを利用して集いの場を作ろうと、八久保千鶴子さんと杉本令子さんを中心に立ち上げられ、ボランティアなにかよしの皆さんの協力で月に一度開かれています。

会の中では、5年の間にお亡くなりになった7人の参加者に、哀悼の意を表して黙とうが捧げられたあと、サロン開催の際に飾り付けなど、



盛りだくさんのプログラムで賑わいました。



ボランティアなにかよしの皆さんによる合唱



多大な貢献を頂いている竹山正さんへの感謝状と花の贈呈が行われました。そして、二胡の演奏やフラダンス、歌や詩吟など、数々のプログラムが会を賑わせ、参加者の皆さんは食事しながら一緒に歌ったり、舞台上に拍手を贈って、会を楽しんでいました。

また、立ち上げ人の一人の八久保さんが挨拶をし、「これからも、報恩・感謝の気持ちを持って、地域サロンの輪を広げ、社会の一助となりたい」と、今後の抱負を語りました。

ジュニアリーダー事例発表

5月22日、東串良総合センターで「平成22年度大隅地域子ども会育成連絡協議会総会及び子ども会指導者研修会及び安全教育研修会」が開催されました。

同会で、志布志市ジュニアリーダークラブの小野優希さん(尚志館高校2年)・上吉諒さん(志布志高校3年)が発表を行い、活動の状況や、活動に臨む姿勢などについて発表したほか、昨年「全国子ども会ジュニアリーダー研究集会」に参加した桐木彩乃さん(志布志市ジュニアリーダークラブOB)が、感想や参加後の自身の変化について発表を行いました。



発表した上吉さん・小野さん・桐木さん(左から)

「自転車盗難防止モデル校」に志布志中学校を指定

二重ロックや自転車防犯登録の防犯指導を行うことにより、中学生の防犯意識を醸成し、自転車盗難の抑止を図るため、志布志警察署は平成22年4月27日付けで、自転車通学生の多い志布志中学校(屋田伸仁校長)を「自転車盗難防止モデル校」に指定し、生徒代表の吉村優希さんが、自転車盗難防止宣言を行いました。

また、志布志中学校生徒会は5月26日、地区防犯協会等と合同で183台の自転車の防犯診断を行い、全校生徒に「二重ロックと防犯登録」の励行を呼びかけました。



自転車のロックは忘れずに!

6月22日、八野小学校近くの水田で、「しぶし夢しずく工房」の利用者と同小学校の児童の皆さんで田植えを行いました。

大雨により一日順延され、当日も時折雨に見舞われる悪天候の中で行われましたが、そんなことはお構いなしに皆さん泥だらけになりました。田植えを楽しんでいました。

苗は2種類植えられ、一つはもち米で、12月に八野小学校で予定されている餅つき大会で振る舞われ、もう一つは、毎年夢しずく工房が若潮酒造株式会社の協力を得て作っている、焼酎「夢しずく」の麹として使われます。



収穫が楽しみです!





市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、土曜日(午前6時)と火曜日(午後9時)に右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★
 FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz FMたるみず 77.7MHz

ウマノスズクサ④
 有明町野井倉の下段地区では、現在ほ場整備が行われています。その現場で、絶滅が危惧される希少植物ウマノスズクサの群生地が見つかりました。
 全国的に広く分布している植物ですが、近年その数が減少しています。また、ジャコウアゲハの食草でもあり、絶滅すると、この蝶もいなくなってしまうおそれがあります。
 そこで市は、地域の農地と環境の保全に努めている、野井倉下段地区農村環境保全協会をはじめ、地域の方々の協力を得て、6月27日に移植作業を実施。丁寧に掘り出されたウマノスズクサは、野井倉地区公民館の敷地に移植されました。
 ※ウマノスズクサは、県のレッドデータブック絶滅危惧Ⅱ類に記載されています。



移植されるウマノスズクサ



参加者も主催者もみんながフェスタを楽しんでいました。

山重フェスタ開催
 6月15日、山重小学校で児童集会「山重フェスタ」が開催されました。毎年恒例の行事で、企画から運営まで子どもたち自身で行っていて、今年はおぼけ屋敷やもぐらたたき、ダーツ等、工夫を凝らした出店をしていました。
 当日は、多くの保護者や幼稚園児、地域の方々が参加して、とても充実した催しになりました。朝から楽しみにしていた子どもたちは、ルールを説明したり、手作りの商品を渡したり、楽しそうに活動していました。
 6年生の川添真歩さんは、「3・4年生が、くじ引きクイズをよく思いついたなあ」と感想を話してくれました。

水泳日本代表に選考!
 6月4日から6日に東京都で行われたジャパンオープン2010(長水路)決勝で、志布志ドルフィンズS・Cに所属する山口観弘さん(志布志高校1年生)が、大学生や社会人が出場する中で、次の通り優秀な成績を修めました。

200m平泳ぎ	2分12秒03(4位)
100m平泳ぎ	1分02秒35(7位)
50m平泳ぎB	28秒99(5位)

 また、この大会の結果により、山口さんは8月に米国マウイで開催される国際大会、ジュニアパンパシフィック選手権大会の日本代表に選考されました。



ますますのご活躍を期待します!

地域振興への尽力に旭日双光章
 旧松山町議会議員の大保治男さんが、地方自治功労者として春の叙勲により「旭日双光章」を受賞されました。
 大保さんは、昭和50年4月に松山町議会議員に初当選し、平成7年4月まで5期20年の永きにわたって地域の発展と住民福祉の向上に尽力されました。
 また、昭和41年10月から平成8年まで旧松山町土地改良区理事・副理事長を歴任し、農業の発展に寄与されました。
 6月2日、家族とともに市役所を訪れ、皇居での拜謁式に出席されたことを報告されました。長い間のご尽力に感謝いたします。



伝達を受けた大保さん夫妻



伝達を受けた田吹秀二さん

長年の教育振興に瑞宝双光章
 体育振興と社会教育の振興に貢献された故田吹安雄さんが教育功労者として「瑞宝双光章」を受賞されました。
 田吹さんは、昭和20年9月、当時の志布志町安楽国民学校訓導を皮切りに昭和60年3月に香月小学校長で退職されるまで、40年の永きにわたる教育職員として、学校教育に尽力されました。また、昭和60年から平成13年まで志布志町教育委員として、教育の発展に寄与されました。
 6月8日、遺族の田吹秀二さんが市役所を訪れ市長から伝達を受けました。教育行政発展のためのご尽力に感謝いたします。

地方自治功労に瑞宝双光章
 旧志布志町収入役の故坂元一美さんが、地方自治功労者として「瑞宝双光章」を受賞されました。
 坂元さんは、昭和24年から26年間、旧志布志町職員として勤務され、税務課長を最後に退職。その後、昭和50年8月に志布志町収入役に就任し、昭和62年7月まで3期12年間にわたり、町長の補佐役として住民福祉の向上や町政の発展に尽力されました。
 6月21日、遺族の坂元タミ子さんと村山悠子さんが市役所を訪れ、市長から伝達を受けました。永きにわたる地域行政へのご尽力に感謝いたします。



伝達を受けた坂元タミ子さんと村山悠子さん

文化会館自主企画展
 ◎展示期間 7月14日(水)～8月14日(土)
 ◎展示会場 志布志市文化会館1Fロビー
 ◎入場無料
 ◎プロフィール
 1978年 曾於郡有明町生まれ
 2002年 東京総合写真専門学校 第2芸術学科卒業
 在学中より東京を拠点に国内外で作品展をひらく
 2009年より拠点を志布志市に移す



「永沼敦子写真展」



堀口常弘社長(写真右)と専務で後継者の将吾さん(同左)

堀口園てん茶工場完成③
 有明町野神に、株式会社堀口園のてん茶工場が完成し、6月10日から稼働しました。
 てん茶は、主に抹茶の原料となり、近年その色合いや風味から、アイスクリームやケーキの材料等の「食材」としての需要が増えてきている一方で、その工場数が少なく、供給面の充実が望まれています。
 堀口園の工場は、炉で茶葉を炙って乾燥させることで風味や旨味を引き出す、レンガ積みのでん茶機を備え、さらにはてん茶になる前の荒茶から仕上げまでの一貫生産を行う事で、高品質・低コストのてん茶の生産を実現し、食品会社等から注目されています。

口蹄疫防疫対策継続中

4月に宮崎県で口蹄疫が発生してから約3か月。6月には隣の都市でも感染疑いの事例が発生し、志布志市では消毒ポイントを増設するなどの対策を取っていますが、未だ警戒の手を緩めることはできません。

そんな中、市内の企業、団体から温かいご支援が寄せられ、大きな励みになっています。



保社長（写真中央）と同社の皆さん
消毒装置をご提供いただきました

防疫対策に役立ててほしいと、西日本エンジニアリング株式会社から同社が製造した消毒ゲートの試供があり、6月19日から松山町蔵野の消毒ポイントに設置されています。

同ポイントではこれまで動力噴霧器による手作業で消毒を行っていましたが、この装置の設置により車体全体に効率よく消毒することが可能になり、消毒にあたる人員の負担を軽減することができました。

茶葉由来の乳酸菌を口蹄疫対策に

口蹄疫の防疫対策に役立ててほしいと、6月21日、鹿児島堀口製茶有限会社が茶葉由来の乳酸菌発酵液1,000ℓを市へ寄贈しました。

乳酸菌発酵液は強い酸性で、100倍希釈でも十分に殺菌効果があり、同社では1年半前から土壌改良や消臭・殺菌のために生産しており、茶葉乳酸菌の利用が全国的に注目され始めた経緯もあり、今回の寄贈に至りました。

発酵液はJAあおぞらを窓口、希望される農家を中心に配布します。



乳酸菌発酵液を手渡す堀口泰久社長



ご協力ありがとうございます！

消毒作業ボランティア

口蹄疫防疫対策で設置している消毒ポイントのうち、夏井、高岡口、蔵野の3か所について、これまで市が巡回して消毒液の補給を行っていましたが、この補給作業に、6月23日からボランティアで株式会社大隅衛生志布志の協力いただくことになりました。

同社は、所有する給水車に消毒液を調合し、3か所の消毒ポイントに補給を行っています。

口蹄疫対策に対する寄附等のご紹介

口蹄疫対策へ役立ててほしいと、多くの方々からご寄附、ご協力をいただきました。次の通りご紹介いたします。

〈寄附金〉 (6月末現在、寄附月日順、敬称略)

- ・志布志グラウンドゴルフ協会①
- ・志布志市商工会青年部②
- ・横浜冷凍株式会社志布志物流センター社員一同
- ・株式会社ヘイワ、ヘイワ従業員互助会
- ・曾於地区ソフトボールスポーツ少年団連絡協議会③
- ・志布志港安全協議会④
- ・かぎん志布志経友会⑤
- ・志布志ライオンズクラブ⑦
- ・九州ハーネス株式会社親睦委員会
- ・福留 勉
- ・松山町医師会
- ・九州電力株式会社鹿屋営業所、鹿屋電力所⑩

〈物資〉 (6月末現在、寄附月日順、敬称略)

- ・第一生命鹿児島支社⑥
- ・西日本エンジニアリング株式会社
- ・鹿児島堀口製茶有限会社
- ・曾於地区商工会女性部連絡協議会⑧
- ・南九州記念品店⑨
- 〈ボランティア〉(敬称略) ・株式会社大隅衛生志布志

いただいた寄附金・物資は、口蹄疫防疫対策のために大切に使用させていただきます。また、この他にも消毒現場に飲み物や弁当の差し入れなど、個人・団体からたくさんのご支援をいただきました。心より御礼申し上げます。

贈呈のため来庁された皆さん
(上記番号順にご紹介しています)



口蹄疫防疫対策に対する寄附についての問い合わせ先 市役所本庁 Tel. 474-1111
●(寄附金) 企画政策課 (内線 256) ●(物資) 畜産課 (内線 442、443)

6月1日、立花迫地区の前川で稚鮎の放流が行われました。この放流は、耕地林務水産課が水産資源の保護、増殖を目的に行っているもので、川や魚に親しんでもらおうと、近くのたねばな保育園の園児41名も参加しました。子どもたちは、タライの中で泳ぐ10cm程度の稚鮎の姿に歓声を上げて大喜び。年長組は一人で、年少組・年中組は先生と一緒にバケツやタライを持ち、しぶきを上げる元気な稚鮎を水際まで運び、「大きくなってね」と声をかけながら川に放すと、子どもたちに見送られながら元気に泳いでいきました。

大きくなってね！⑤



元気に育つといいね！

「志布志創年市民大学」開校

6月16日、文化会館で第7期志布志創年市民大学の開校式が行われました。

この市民大学は、全国からまちづくりの第一人者を講師に迎え、その事例を楽しみながら、まちづくりを調査・研究・実践する人材(材)づくりを目的としており、今年(材)づくりに15の「講義」があります。今年も開校宣言や校歌「桜の木の下で」の斉唱、原口泉学長のあいさつ、福留強名誉学長の特別講義で新年度がスタートしました。事務局の杉尾通浩さんは「年度途中の入学も大歓迎、一緒にまちづくりを楽しみましょう」と話されました。



恒例のクス玉割り、今年はちゃんと割れました。

タイから柔道の武者修行に！

本場日本の柔道を学ぶために、九州各地を巡っているタイの高校生が、6月29日から1週間の日程で志布志に滞在し、志布志柔道スポーツ少年団(指導者花堂信隆先生)を始め、近隣市町村の団体と一緒に練習を重ねました。

高校一年生のスパナット・パサシ(16歳)さんは、小学校高学年の頃に柔道を始め、仕事の傍ら東南アジアを中心に柔道普及に努めている三浦守先生の指導を受けて頭角を現し、4月にはタイの全国大会16歳以下55kg級で優勝するという実力者。今回は1か月の間、三浦先生と親交のある九州各地の団体の協力を得て、1か月の間武者修行をする予定



志布志柔道スポーツ少年団と練習するスパナットさん

お詫びと訂正

6月号に掲載しました舞踊同好会『舞の夕べ』の記事の内容に、次の通り誤りがございました。

- ①藤間流藤壽会→「藤壽会」
- ②寄付先は「市と市の文化協会」ではなく、「市の社会福祉協議会と志布志町文化協会」関係者の皆様におかれましては、ご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます。



三浦先生(写真奥)の厳しい指導を受けていました

初めての訪日で、日本の柔道のレベルの高さや礼儀作法の違いにショックを受けながらも、稽古を重ねるスパナットさん。今回の滞在を通じて、「技術は後から付いてくるもの。日本の柔道に触れる事で、技術以上に礼儀作法を学んでほしい」三浦先生は願っています。スパナットさんの目標は、オリンピック選手に選ばれることです。今後の活躍を応援しています。

オラレ志布志

ファンクラブ会員募集！

ポイントカードで
来場ごとにポイントが貯まる！

貯まったポイントで
いろんな物と交換できる！



7月はSG！GIが目白押し！



■オラレ志布志 7月・8月番組表

開催場	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	開催場	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火					
大村	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	大村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
場外																						大村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ナイター																						大村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

志布志市でグリーンツーリズムを！

都市

都市住民の間では、日常生活の中で失いがちな「ゆとり」や「やすらぎ」を求める動きが強まっており、休暇などを利用して自然豊かな農山漁村地域を訪れる人々が増加しています。

志布志市

豊かな自然に恵まれ、温暖な気候と広大な大地の中で農業、漁業、林業が盛んに営まれています。しかし、過疎化や高齢化がすすみ、農林水産業の停滞など地域活力の低下の問題もあります。

グリーンツーリズムの実施

志布志市では、グリーンツーリズムなど都市と農山漁村の交流を地域活性化の有効な手段として位置づけ、これを積極的に推進していきます。

グリーンツーリズムがめざすものとは…

①時代が求めている

「物の豊かさ」から「心の豊かさ」を求める時代になりました。また、田舎暮らしは子どもの情操教育にも効果があります。

②地域が輝く

農山漁村地域にある資源を、地域の人々の知恵で有効に活用します。

- ・地域の所得が向上し、住民の活性化が図られます。
- ・体験指導者となる高齢者に生きがいを与えられます。



◆地域の活性化を進める

グリーンツーリズムは、単に特定の農林漁家に泊めて体験活動させるだけでなく、農山漁村の総合的な活性化を推進する事業ととらえることで、幅広い経済効果が期待でき、開かれた地域づくりへとつながります。

◆総合的な経済効果

- ① 農林漁業体験や産地直売活動による、農林水産業の高付加価値化がもたらされます。
- ② 農林水産加工や伝統工芸品の復活と体験の事業化による、地域の生活の技を再生・再評価することが出来ます。
- ③ 地域の廃屋・廃校・荒廃農地の有効活用による、農山漁村がもっている既存資源の再活用が出来ます。
- ④ 農家民泊や農林水産物直送契約などによる、農林漁家所得の向上が図られます。

※写真提供：NPO法人エコ・リンク・アソシエーション



グリーンツーリズムを始めてみませんか？

グリーンツーリズムの主役は、市民の皆様です。興味はあるが、どうしたらいいのかわからない、個人あるいは地域で取り組みたい、話だけでも聞いてみたい方など、詳しいことにつきましては、志布志市企画政策課（474-1111）までご連絡ください。

有限会社 さかうえ
新しい感覚で農業価値を創造



有限会社さかうえは昭和62年に両親が芝の栽培・販売を主業として始めたものが基礎となり、平成7年に有限会社化、平成21年から現在の社名で、露地作物を中心に生産・販売しています。

事業は3本の柱から成り、1つ目は契約栽培事業です。ケールを株式会社ファンケルに青汁の原料として、ジャガイモを株式会社カールポテトにポテトチップス等の原料として納めています。厳しい品質基準と期間内に確実に提供する必要がありますため、栽培記録のデータベースを活用し、特にケール

は、天候不順でも生産量を確保できるように多めに作り、確実に契約量と良質の物を納品するように心がけているため、契約先の信用は絶大だと聞きます。

2つ目は牧草飼料事業で家畜用トウモロコシを大規模栽培し、サイレージにして畜産農家向けに販売する事業です。畜産農家の大規模化や高齢化が進行する中、当事業はますます重要になってきています。

3つ目は農業経営IT化事業で多様な圃場で様々な作物を契約栽培するために同社が開発、使用してきた「農業工程管理システム」が九州IT経営力大賞特別賞を受賞するなど、他の農業生産法人等から評価され、導入が始まっています。

同社が今、最も力を入れている事は人材育成で「将来の会社を背負う人材を育てる。そのために各社員が自由に伸び伸びと働ける環境を作ることに努力している。ま



取材に行った時は、ジャガイモの収穫の最中でした。

た、社会の要望に答えられる会社になりたい。」と坂上隆代表取締役は語ります。

若い人を中心に34名が働き、地域の雇用安定に寄与しています。この中には県外からホームページを見て応募してきた人が12名、さらに大卒が9名もいて、今までの農業のイメージでは考えられないような人材が全国から集結しています。事務所を訪問し、若い社員にお会いして、この会社はまだまだ伸びると確信しました。

また、同社の特筆すべき点に「開墾」があります。荒れ果てた耕作放棄地は、竹等が生え始め、これを畑に戻すためには言葉では言い表せない程の労力がかかるのですが、同社ではあえて開墾に取り組み、今までに合計20町歩もの荒地を畑に戻してきました。

事務所では自社で生産した赤芋から作った独自ブランドの焼酎「天地の赤」と、高品質のコーンサイレージ「サイロール」を販売しています。興味のある方はぜひ出かけてみてください。

農業生産法人	有限会社	さかうえ
●設立	平成7年4月	
●所在地	志布志町安楽 2999	TEL 473-1990
●事業内容	農産物生産、農作業受託	
●従業員数	34人	

志布志市
菜らし
LA LA SOLEIL

Vol42.稲付 洋平さん(31歳)



「怒ると怖いけど、とっても優しい」稲付塾長

いる空手を勧めた事がきっかけでした。いじめられたらいけない、という想いで勧められた空手でしたが、親戚の方の心配をよそにメキメキと上達し、平成8年には名古屋で開催された世界大会の予選に、鹿児島県内でただ一人、A級強化選手に選ばれました。

忘れられない試合は、大阪で開催された全国公式空手道選手権大会の無差別級に出場した時の事。小柄な稲付さんの対戦相手が身長190cm、体重も100kg級の大きな選手で、1発でKO負けを喫したそうです。その事を今でも笑い話にしているそうですが、その試合が準決勝で、全国大会で3位というすばらしい成績だったことは、付け加えなければいけません。

諸事情により一時は大会に出られなくなったり、一人で稽古をしなければ

ならない時もあったりと、苦勞もありません。24歳で現役を引退しました。そして28歳で空手の道場「真輝塾」を設立し、3年経った現在、小中学生28人、一般8人の塾生のほとんどが子ども達の保護者で、「大人が子どもと本にならないと、ちゃんと育たない」と教えているうちに燃えてきたらしく、親子で通っているそうです。

また、小さい頃から一緒に稽古をしてきた黒石清美館長を中心に、中西光一郎先生、久保田洋仁先生が指導している「成武館」と練習試合を通じて交流を深め、研鑽しています。

5歳と3歳の息子さんについて、父親の影響から、お兄ちゃんも空手を習い始めたそうです。下のお子さんはいとうと、夜になると稽古で家を留守にしがちなお父さんにちょっと不満のようですが、稲付さんは道着だけはもう用意していて、いずれは空手をさせようと待っています。

お会いして話を聞いた稲付さんは、礼儀正しくて筋の通った好青年という印象です。それは幼いころから続けた空手を通じて、心身ともに鍛えてきたからこそ、作られた人柄なのだと感じました。そうしたご本人の経験をもとに、「子ども達を真っ直ぐに育てたい」と語る稲付さんの目標は、技術だけでなく心も鍛えられる、「鹿児島で一番質の高い道場になること」とのことでした。



真輝塾は、毎週水曜日と第2、第4金曜日の午後7時30分から志布志市武道館で練習しています。塾生募集中です！

参加者大募集!!

第28回全国都市緑化かごしまフェア



花かごしま2011

平成23年3月18日(金)～5月22日(日)

第28回全国都市緑化かごしまフェア実行委員会では、多くのメニューを用意し、県内各地から参加していただける方を募集しています。

- 募集項目
- 県民・市民参加ステージ
- 県民・市民屋外出展作品
- 「花かごしま」写真コンテスト
- 花・緑豊かなまちづくりコンテスト
- 屋内出展(生花など)・花緑体験催事講師
- 「花かごしま」絵画ポスターコンクール
- 「花かごしま」緑のカーテンコンテスト

■問い合わせ先
第28回全国都市緑化かごしまフェア実行委員会事務局(県庁内)
広報企画班 TEL 099-286-2865
ホームページ「花かごしま2011」で検索してください。



マスコットキャラクター「ぐりぶー」

■助成額 乗用車1台(運転手含む)と同乗者1名分の運賃の4分の1相当額(銀行振込手数料は助成額から差し引きます)

■申請方法 (株)フェリーさんふらわあ志布志支店窓口で乗船手続をする際に申請書と返信用封筒を受け取り、乗船後、申請書と乗船証の原本(同乗者分含む)を事務局(県庁交通政策課)に送付します。

■問い合わせ先
鹿児島県志布志・大阪航路利用促進協議会事務局
鹿児島県庁交通政策課
Tel.099-286-2457

■対象システム
太陽光発電普及拡大センター(以下J-PECという)が実施する「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」の対象となる太陽光発電システム

■対象者
自ら居住する志布志市内の既存住宅及び新築住宅(店舗等との併用住宅を含む。)に発電システムを設置した個人又は当該発電システムを設置済みの建売住宅を購入した個人の方で、次に掲げる要件を満たす場合。

① J-PEC が実施する当該発電システムの設置費補助に応募し、住宅用太陽光発電導入に係る補助金の交付通知及び交付決定通知書を受領した方(交付決定通知書の交付日が平成22年7月1日以降に交付されたものに限る)

②市税を滞納していない方

お盆期間にさんふらわあの乗用車利用促進プロジェクトを実施します!

鹿児島県志布志・大阪航路利用促進協議会(県事務局)では、お盆の期間に乗用車を利用して、さんふらわあで志布志港から大阪南港へ行く方に乗船運賃の4分の1相当額を助成します。この機会にご利用してみたいか、がですか?詳細は次のとおりです。

■助成期間
8月13日(金)から8月17日(火)

■対象航路
上り便(志布志港発大阪南港着の航路)

■対象利用者
車両の長さが6m未満の乗用車を利用する個人(旅行会社が提供するツアー利用者は除きます)



「我が家から始めようエコライフ55」の説明会を開催します。

現在、地球を取り巻く環境は悪化の一途をたどっています。特に深刻な問題となっている地球温暖化は、私たちが日常的に使っている電気や車の燃料を使用することによって発生する二酸化炭素が原因とされています。自分たちの生活を見直し、子どもや孫の代に住みやすい地球を残すため、地球に住んでいる全ての人々が、環境にやさしい取り組みを自分のことから行動することが必要だと思えます。

“我が家から始めようエコライフ55”は、各家庭において、55種類の取り組みの中から、5項目以上を選択宣言して実践しようとするものです。「宣言→実践→記録→研修会」を継続的にやり、地球にやさしい暮らし方をあなたの家庭から始めませんか。無理してがんばるのではなく、楽しみを探しながら長続きさせることが大切です。

下記のとおりこの取り組みの詳細な説明会を各公民館等で開催しますので、皆様のご出席をお待ちしています。

エコライフ55説明会日程表

月日\時間	10:00～11:00		13:30～14:30		19:00～20:00	
	校区	場所	校区	場所	校区	場所
8月2日(月)	伊崎田校区	伊崎田青少年館	通山校区	通山青少年館		
	有明校区	有明青少年館	蓬原校区	蓬原青少年館		
8月3日(火)	野神校区	野神青少年館	山重校区	山重青少年館	全体	農業歴史資料館
	原田校区	原田青少年館				
8月4日(水)	新橋校区	老人福祉センター(松山支所敷地内)	尾野見校区	尾野見地区公民館	全体	やっちくふれあいセンター
	泰野校区	泰野地区公民館				
8月5日(木)	香月校区	香月校区公民館	東区志布志区	志布志地区公民館分室		
			帖五区	帖五区加工センター		
8月6日(金)	夏井陣岳区	夏井公民館	四浦校区	四浦地域ふれあいセンター	全体	志布志文化会館
	田之浦校区	ふるさと交流館	森山校区	森山地区生活改善研修センター		
			安楽校区	安楽地区公民館		
8月9日(月)	潤ヶ野校区	潤ヶ野地区営農研修センター				
	八野校区	八野地区農業構造改善センター				

住宅用太陽光発電システムの設置に市が補助金を交付します

志布志市では、地球温暖化防止を推進するために、住宅用太陽光発電システムを設置する市民に対し補助金を交付いたします。

■対象システム

太陽光発電普及拡大センター(以下J-PECという)が実施する「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金」の対象となる太陽光発電システム

■対象者

自ら居住する志布志市内の既存住宅及び新築住宅(店舗等との併用住宅を含む。)に発電システムを設置した個人又は当該発電システムを設置済みの建売住宅を購入した個人の方で、次に掲げる要件を満たす場合。

① J-PEC が実施する当該発電システムの設置費補助に応募し、住宅用太陽光発電導入に係る補助金の交付通知及び交付決定通知書を受領した方(交付決定通知書の交付日が平成22年7月1日以降に交付されたものに限る)

②市税を滞納していない方

■補助額

太陽電池モジュール1キロワットあたり3万円(ただし、限度額は12万円)

■申請方法(※右図フローを参照)

◆市へ申請する前に必要な手続き

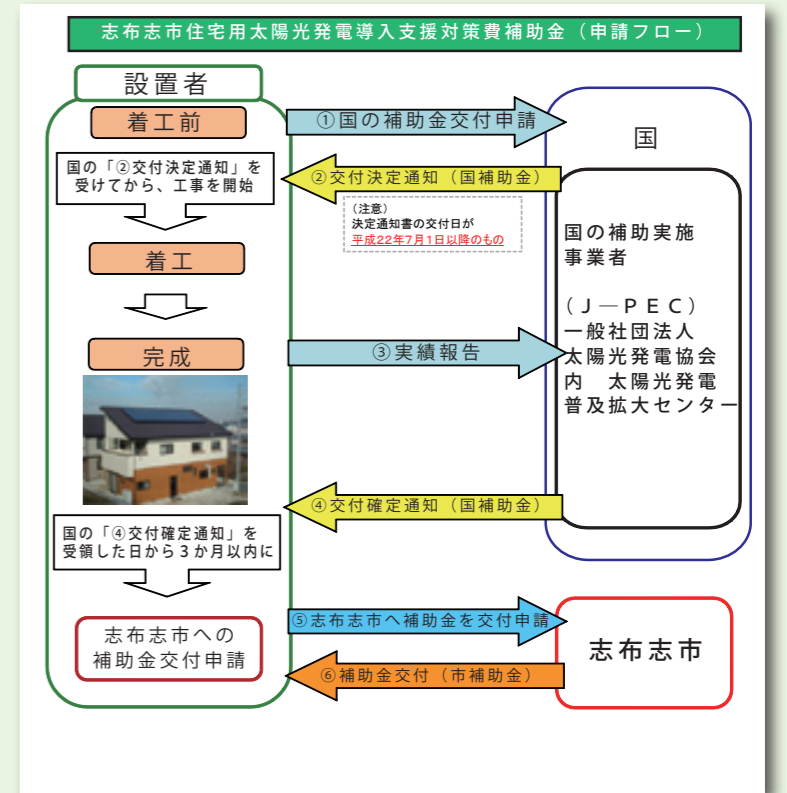
- ① J-PEC へ補助金交付申請します。
- ② J-PEC からの交付決定通知書(平成22年7月1日以降に交付されたもの)を受領した後に、発電システムを設置します。
- ③ 発電システムを設置後、J-PEC へ実績報告します。
- ④ J-PEC から交付決定通知書を受領します。

◆市への申請手続き

- ① J-PEC からの交付決定通知書を受領した日から3ヶ月以内に、申請書に必要な書類を添えて窓口へ提出してください。

■志布志市申請必要書類

- ①志布志市住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金交付申請書(第1号様式)
- ②事業内訳書(第2号様式)
- ③設置者本人の住民票の写し(発行後3ヶ月以内のもの)
- ④経費の内訳が明記されている工事請負契約書の写し(建売住宅を購入した場合は売買契約書の写し)
- ⑤太陽電池モジュールの設置状況が分かるカラー写真(J-PECに提出したものと同様の内容のもの)
- ⑥J-PECに提出した実績報告書の写し
- ⑦電力会社との電力供給契約書の写し
- ⑧J-PECからの補助金交付決定通知書の写し(交付日が平成22年7月1日以降のもの)
- ⑨J-PECからの補助金交付決定通知書の写し
- ⑩市税の滞納がないことを証明する書類(直近3年間の納税証明書)
- ⑪発電システム設置費に係る領収書の写し(J-PECに提出したものに準ずる)
- ⑫承諾書(第3号様式)
- ⑬その他市長が必要と定める書類

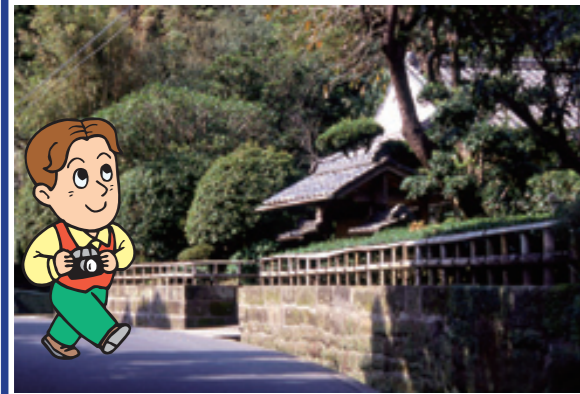


■申請窓口・問い合わせ先

志布志市役所
有明地区 市民環境課 環境政策室
Tel.099-474-1111 (内線131・134)
志布志地区 市民課 環境衛生係
Tel.099-472-1111 (内線244・245)
松山地区 市民課 市民係
Tel.099-487-2111 (内線224)

募集!! 志布志の史跡を訪ねて

知っているようで、意外と知らない志布志の歴史。史跡を訪ねて、もっと知ってみませんか? 観光ガイドと一緒に歩きながらご案内します。



■主催 志布志観光ガイド

■コース

① 7月25日(日)

集合9時・解散11時30分=宝満寺跡
宝満寺跡、志布志の地名発祥の地、石敢當、清水氏庭園、武家屋敷・門、若宮神社、福山氏庭園、婦女石、地頭仮屋跡

② 8月8日(日)

集合9時・解散12時=志布志小学校PTA駐車場裏
平山氏庭園、鳥濱氏庭園、天水氏庭園、内城入り口、武家門、松尾城入り口、御前の水

③ 8月22日(日)、集合15時=市役所志布志支所、解散18時=志布志地区公民館分室前
大慈寺開山堂、即心院跡、大慈寺、愛甲喜春・日本どん等の墓、旧山中氏邸、密貿易屋敷跡、津口番所跡、東郷医院、地藏さんまつり

- 参加費 18歳以上: 200円 18歳未満: 100円(傷害保険料を含む)
- 募集定員 各コースとも20名まで。最少催行人員5名。(1人で3コース申込みも可)
- 募集期間 各コースの実施日の5日前まで
- その他 参加者には志布志の絵はがきをプレゼントします。また、各自水筒など準備の上、ウォーキングの服装での参加をお願いします。

お申し込みは、氏名、年齢、電話番号、住所(市町村名)を下記までお知らせください。

■申込・問い合わせ先

Tel 080-6448-2010 Fax 099-472-1572 (担当: 川崎)



生涯学習のマスコット
キャラクター「マナビ」

■問い合わせ先

教育委員会 生涯学習課
志布志市生涯学習センター

Tel 472-1111 (内線 333)
Tel 472-3050

初心者大歓迎! らくらく簡単に覚える パソコン講習会受講生募集!

パソコンの基本操作、文書作成等を1日3時間の4日間で
また、インターネット・電子メールの
利用等も学習します。

- 期間 平成22年6月~11月
- 講座数 一講座20人定員の18講座
- 受講料 3,000円(テキスト代別)
- 対象者 18歳以上の方なら、どなたでも。また、勤務地が市内なら、市外の方でも受講できます。



日程表(NO7以降は後日掲載します)(会場: 志布志市文化会館)

NO	コース	期日	時間	締切受付
5	ワード(中)	7月13日・14日・15日・16日	18:00~	受付終了
6	ワード(中)	7月27日・28日・29日・30日	9:00~	7月16日
7	エクセル(初)	8月3日・4日・5日・6日	18:00~	7月23日
8	エクセル(初)	8月17日・18日・19日・20日	9:00~	8月6日
9	エクセル(中)	8月24日・25日・26日・27日	18:00~	8月13日
10	エクセル(中)	8月31日・9月1日・2日・3日	9:00~	8月20日

※有明コース(詳細は家庭配布のパンフレットをご覧ください)は
9月から、松山コース(詳細は後日決定)は11月から始まります。

■問い合わせ先

生涯学習センター Tel 472-3050
生涯学習センター有明 Tel 474-1111 (内線 357)

これからの

創年市民大学カリキュラム

日時	講義内容及び講師
7月14日(水) 18:50~	人間好学・環境好学 世界初「ウナギの完全養殖」ついに成功! 志布志栽培漁業センター 主任技術開発員 今泉 均
7月31日(土) 8:30~	子育て好学・しづし IKI KI 夢発見塾 しづし子どもフェスティバル2010 in やつちく ※口蹄疫防疫対策に万全を期すため延期します
8月7日(土) 15:00~	夏休み公開講座とまちづくり懇話会 龍馬とかごしま 学長 原口 泉 総長 本田 修一
8月24日(火) 18:50~	地域好学・人間好学 元気が好学~地域を生涯活躍の場に~ 聖徳大学教授 清水 英男

途中入学大歓迎です!

■問い合わせ先 創年市民大学事務局 Tel 472-3050

※プログラムは諸事情により変更されることがあります。

平成22年度ふるさと再発見「かごしま学舎」講座、聴講生募集

「郷土鹿兒島を想う心」を大切に
し、歴史、文化、食、観光など様々
な分野で活動している実践者たちに
学び、新たな視点で鹿兒島を見つめ
直してみませんか?

■近日開催予定講座

かごしま遺産ドラマティックな旅
講師 砂田 光紀 氏
(オフィスフィールドノート代表)

■日時 8月1日(日)
13時30分~15時30分

■場所 かごしま県民交流センター
開催2日前までお申し込みできま
す。また、今後予定している講座も
聴講生を募集いたします(一部講座
を除きます)。詳細についてはお問
い合わせください。

■申し込み・問い合わせ先
かごしま県民中央センター
学習推進係
Tel 099-221-6604

弓道教室を開催します

市弓道連盟では健康と精神力の鍛
錬を目的に弓道教室を開催します。
この弓道教室では小学6年生から
高齢者までどなたでも参加できま
す。

また、開講期間中の用具は弓道場
に用意していますので、準備の必要
はありません。受講料は無料です。

で、姿勢づくりと健康増進に体操着
とタオル1本で参加してみませんか?



■開講期間

7月1日~9月30日 19時~21時

■開講場所・問い合わせ先

●志布志弓道場(火・木曜日)

松尾武蔵 Tel 473-11459

●有明弓道場(火・木曜日)

安野孝千代 Tel 475-12507

志布志市文化会館 改修工事のお知らせ

文化会館リニューアル事業として、
ホール棟空調設備改修工事及び
ホール棟便所改修工事を行います。

■工事期間

8月上旬から11月上旬まで

■施設利用 ホール

9月上旬~11月上旬 使用不可

※会議室及び和室等 使用可

施設ご利用の皆様には、大変ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

■問い合わせ先

生涯学習課生涯学習係

Tel 472-1111 (内線 333)

志布志市文化会館
Tel 472-3050

志布志市「志」エッセイコンテスト入賞作品紹介 志エッセイ準大賞

「笑顔の配達」

後藤 順さん(56歳 公務員 岐阜県)

「ごとうさん、ごとうさん、郵便です」

玄関先から元気な声がする。

郵便箱もチャイムもない我が家。戸

口を開くと、初老の配達員が笑顔を見

せる。僕の記憶からすれば、五十年以

上もこの地域を配達しているのではな

いだろうか。

彼は笑顔を決やさない。赤いバイク

音が街角を走り、止まる。

街路樹の桜が散る中も、蝉が鳴くざわ

めきの中も。

ふと、彼が青年だった頃の我が家と

の関わりを思い出す。

認知症の祖母がいた。玄関で人の声

がするとすぐ出る。

六十年前に戦死した父の兄が帰ってき

たと錯覚した。そうでないと確認する

と、その日の祖母は余計に心を閉じて

しまう。祖母の心の中では、まだ息子

は生きているのだ。

彼がこの地域の配達員になった頃、

何故か伯父の顔に似ていたらしく、祖

母は「義雄が帰ってきた」と街中にふ

れ回った。

それを制止する父の疲れ切った顔が

あった。彼も祖母の狂気に満ちた歓喜

に驚いた。父からの事情説明をすぐ

判ってくれた。

翌日から、祖母が彼を「義雄」と呼



挿絵: 野呂 千鶴子さん
(生涯学習講座、日本画講師)

志エッセイは志布志市生涯学習センターHP
(http://manabiyamain.jp/)でも公開しております。

2010は国民読書年“じゃ、読もう。”読書生活はじめませんか？

平日は夜7時まで開館しています！

市立図書館の本館では、平日（火曜日から金曜日）の開館時間を朝9時から夜7時までとして、1時間延長しています！皆様のご来館をお待ちしています。

図書館情報

★BOOKS

休館日カレンダー（本館）

July 7月						
日	月	火	水	木	金	土
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
August 8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

■休館日（本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります）
○かみふうせん（お話し会） 14時～
○本館お話し会（読み聞かせ会） 14時～

今月のテーマ図書
「セタ」

今月のテーマ図書
「ヤングアダルト」

新刊案内

■「お父さんとオジさん」
伊集院 静 著
母から弟の救出を懇願された父は、失敗すれば射殺されるかもしれないのに、平然と言った。「心配するな。何とかしてみよう」。家族の困難が問われる時代にむけて贈る感動の物語。『小説現代』連載を改題し、単行本化。

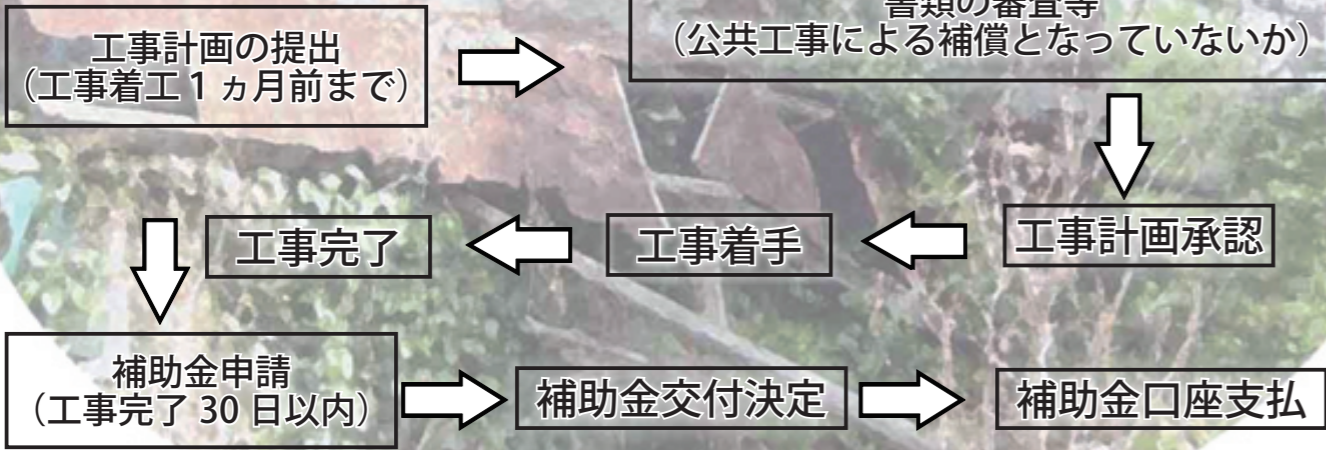
■「命の授業～30万人が泣いた奇跡の実話～」
腰塚 勇人 著
手術は成功しました。しかし、首から下は、まったく動きませんでした。「一生寝たきり」と宣告され、自殺未遂までした中学校の教師が、家族や生徒の応援と、感謝の心により、復活を遂げる奇跡の実話。

危険廃屋解体撤去補助金

平成 25 年 3 月 31 日まで

使用不能な状態にある住宅等で、解体撤去費用が30万円以上になる工事が対象です。工事費用の3分の1（最高30万円）の補助が受けられます。

手続き概要



■申請および問い合わせ先
本庁建設課都市計画係 Tel 474-1111(内線 452)
志布志支所建設課 Tel 472-1111(内線 402) 松山支所建設課 Tel 487-2111(内線 253)

年金情報

カラ期間にご注意を

「老齢基礎年金を受けるのに加入期間が数年足りなかった」という話を耳にされたことがあると思います。が、こういう場合には「カラ期間」が大切になります。

老齢基礎年金を受けるためには、25年以上、公的年金制度の保険料を納めるか、国民年金の保険料を免除されているかが必要となりますが、この25年にはカラ期間も含まれることから、「カラ期間」が大切となるものです。

カラ期間とは
カラ期間は、25年の資格期間に入りますが、年金額には反映されない「実」のない期間のため、通称「カラ期間」と呼ばれます。

このカラ期間の主なもの、原則、昭和36年4月以後の20歳以上60歳未満の期間で、国民年金に任意加入してきたのに任意加入しなかった次の人の期間などとなっています。

①昭和61年3月までの厚生年金などの加入者の被扶養配偶者
②平成3年3月までの学生
③海外在住の日本人。

また、昭和61年3月までに厚生年金などから脱退手当を受けた期間もカラ期間とされています。

本人の申出が必要ですよ
これらのカラ期間は、年金の未加入期間となっていて、日本年金機構にはその記録が残されていないため、原則として、ご本人の申出に基づいてカラ期間の有無が調査されることになっています。

そのため、25年の老齢基礎年金の資格期間を満たせない方で、カラ期間となる可能性のある期間をもっていらっしゃる方は、市役所年金係又は鹿屋年金事務所（☎0994-42-5121）にご相談ください。

任意加入について
25年の資格期間を満たせない方は、60歳から70歳になるまでの間に、国民年金の任意加入者になることもできます。この場合の保険料の額は、一般の第一号被保険者と同様、平成22年度は月額1万5100円となっています。ただし、任意加入者には免除制度がありませんので、ご注意ください。

任意加入についても、市役所年金係又は鹿屋年金事務所にご相談ください。

◆21年度の免除申請について
21年度分（平成21年7月から22年6月）の免除申請の期間は、7月末までとなっています。8月になってからは受け付けられませんので、ご注意ください。

第1回志布志市立図書館教養講座

夏休みの自由研究お助けマン 読書感想文の書き方教室

どくしょかんそうぶん か かたきょうしつ

■日時 7月24日(土) 10時～11時30分
■場所 志布志市文化会館2階集会室
■対象 小学3年生以上 20人
■講師 大重兼一氏(志エッセイ顧問)
■申込方法 市立図書館(Tel 472-3322)に電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。
■参加料 無料

夏休み親子でつくる 手づくり絵本教室

■日時 8月1日(日)と8日(日) 10時～12時
■場所 市立図書館本館(Tel 472-3322)
■対象 2日間とも受講できる小学1・2年生とその保護者10組
■講師 本村多可子氏(かみふうせん代表)
■申込方法 児童便にて配布済みのチラシを参照し申込書にて、市立図書館にお申込みください。申込多数の場合は先着順となります。
■参加料 無料
■締切日 7月16日(金)

毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

※子どもの感性をみがき、創造性を高め、読解力をはぐくむために本を読む習慣を身につけさせましょう！

夏休みはおはなし会へ出かけよう!!

有明分館	7月17日(土) 午前10時～	松山分館	7月24日(土) 午前10時～
本館	7月24日(土) 午後2時～「かみふうせんまつり」		8月5日(木) 午前9時30分～
		志布志分館	8月6日(金) 午前10時30分～
		安楽分館	8月21日(土) 午前10時30分～

みんなでつくる共生・協働・自立のまちづくり



泰野地区ふるさとづくり委員会は、豊かな自然環境と美しい景観、歴史・文化のあふれるふるさとを守り、発展させることを目的に、「いけん湖」周辺の整備を中心に活動しています。

いけん湖とは泰野地区のほぼ中央にある水田に水を引くための水源地で、昔からプール代わりに水遊びをしたり、花見をするなど地域住民の憩いの場として親しまれてきました。しかし、ここ最近では、昔の面影もなく、周囲に雑草が生い茂り、荒れ果ててしまっていたため、昔のように憩いの場として活用できるようにしようと平成19年度から整備を開始しました。

整備にはふるさとづくり委員会のメンバーを中心に、てのんこ会、公民館、小学校PTAなど各種団体か

泰野地区ふるさとづくり委員会

委員長の村中洋人さんは「地域の皆さんの協力もあり、いけん湖周辺を公園として整備することができました。今後は、いけん湖を活用したイベントを通じて、青少年の健全育成と世代間の交流を図り、地域を盛り上げていきたいです。」と話されています。

苦勞して整備した成果もあり、最近また昔のように、農作業の休憩や家族の団らんに利用されるなど、地区内外から多くの人が集うようになりました。菜の花や桜などの四季の花や湖を泳ぐ鯉の観賞も楽しむことができ、これからますます、子どもから高齢者まで多くの人が憩える場として利用されていくことが期待されます。

ら協力をもらい、地域が一体となって行っています。子どもたちをはじめ利用者にも安心・安全に利用してもらおうと、これまで年次的にフェンスや休憩所の設置、駐車場の整備など、ほぼ全てボランティアによる手作業で整備してきました。



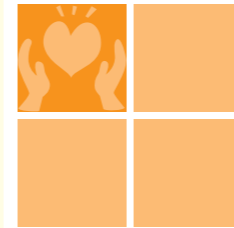
整備されたいけん湖公園

企画政策課 女性支援対策室

女性支援相談室 7月21日新橋地区公民館、8月4日志布志支所 (各 13:00～17:00)

☎専用フリーダイヤル 0120-786-054 (月～金 8:30～17:00)

■問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 Tel 474-1111 (内線 250・255)



男女共同参画社会の実現を目指して

Vol.53

ひと
男女がともに認め合い、いきいきと輝くまちをつくらう

育児・介護休業法の改正について

少子化の流れを変え、男女ともに子育てや介護をしながら働き続けることができる社会を目指して、改正育児・介護休業法がスタートします。

育児・介護休業法の主な改正内容

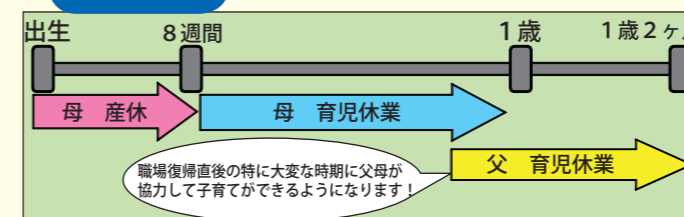
- 子育て期間中の働き方の見直し
 - 3歳までの子を養育する労働者について、短時間勤務制度(1日6時間)を設けることを事業主の義務とし、労働者からの請求があったときの所定外労働の免除を制度化する。
 - 子の看護休暇制度を拡充する(小学校就学前の子が、1人であれば年5日(現行どおり)、2人以上であれば年10日)。
- 父親も子育てができる働き方の実現
 - 父母がともに育児休業を取得する場合、1歳2か月(現行1歳)までの間に、1年間育児休業を取得可能とする(パパ・ママ育休プラス)。
 - 父親が出産後8週間以内に育児休業を取得した場合、



- 再度、育児休業を取得可能とする。
 - 配偶者が専業主婦(夫)であれば育児休業の取得不可とすることができる制度を廃止する。
 - ※これらにあわせ、育児休業給付についても所要の改正
 - 3 仕事と介護の両立支援
 - 介護のための短期の休暇制度を創設する(要介護状態の対象家族が、1人であれば年5日、2人以上であれば年10日)。
 - 4 実効性の確保
 - 苦情処理・紛争解決の援助及び調停の仕組みを創設する。
 - 勧告に従わない場合の公表制度及び報告を求めた場合に報告をせず、又は虚偽の報告をした者に対する過料を創設する。
- 【施行期日】6月30日(ただし、一部の規定は、常時100人以下の労働者を雇用する事業主については平成24年7月1日。)
- 4のうち、調停については平成22年4月1日、その他は平成21年9月30日。
- ※詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください。
(<http://www.mhlw.go.jp/>)



取得例



入ってよかった! 中退共の退職金制度

事業主の声

従業員との信頼関係も厚く、人材の定着に繋がっています

従業員の声

退職後の保証があるので安心して働けます

掛金が全額非課税なので、節税にもつながりました

パートの私も加入してもらい、新たにやる気が出てきました

半世紀で100万以上が利用

安心と信頼の退職金制度です!

- 国が掛金の一部を助成
- 外部積立型だから管理が簡単
- 掛金は全額非課税
- 適格退職年金制度からの移行先

詳しくはホームページをご覧ください <http://chutaikyō.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人 勤労者退職金共済機構 ちゅうたいきょう
中小企業退職金共済事業本部 略称: 中退共
〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6
TEL 03-3436-0151(代表) FAX 03-3436-0400

鹿児島県男女共同参画週間事業 (7月24日～7月31日)

鹿児島県男女共同参画センター、かごしま女性政策研究会の共催で「鹿児島県男女共同参画週間(7月25日～31日)」を中心に「『創る』でひらく私らしさ」が開催されます。

7月24日(土)	10:00～12:30	大人の家庭科 forMEN2010 キッチン編
	13:30～16:00	「みんなちがって、みんないい」夏空にはえる私の旗づくり
7月31日(土)	14:30～16:30	俳句カフェ ～わたしを紡ぐ五・七・五～
	18:30～20:00	ひとり芝居『リリスの足』&高橋りりすさんのトーク
7月24日～7月31日	9:00～17:00	インスタレーション「言の葉ひらひら」

申込み・問い合わせ先
鹿児島県男女共同参画センター
電話 099-221-6603

◆志布志市では、志布志支所で男女共同参画パネル展を開催します。
期間 7月22日～7月30日

グループ紹介



【団体名】 志布志市母子寡婦福祉連合会
【会員数】 120名
【代表者】 千代留 愛子 (ちよどめ あいこ)

母子家庭・寡婦が自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的としています。

※寡婦とは…夫と死別または離婚して、再婚しない女性です。

■活動内容
①県母子寡婦福祉研修大会②地区母子寡婦福祉研修大会③支部若星リーダー研修④母子家庭等日常生活支援事業⑤母子寡婦運動会⑥母と子の地区交歓研修⑦慰霊塔の掃除⑧赤十字募金活動⑨母子寡婦一日研修⑩福祉大会バザーの出店

ひとり親になったばかりのお母さんから、今はもう子どもが成人された方まで、どなたでも入会できます。楽しいイベントや暮らしに役立つ情報がたくさんあります。悩みや不安なことについて話し合い、助け合ってください。

小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用助成について

小児用肺炎球菌ワクチンが日本でも、今年2月から接種できるようになりました。

小児用肺炎球菌ワクチンは、高齢者の肺炎球菌ワクチンとはまったく違う任意予防接種(注1)です。

(注1) 任意予防接種は、接種する本人又は、保護者の判断で接種するかどうかを決めるものです。費用は全額自己負担となります。

◎病気について

肺炎球菌は、大人では肺炎をおこしますが、子ども、特に2歳以下では、髄膜炎(ずいまくえん)が多くみられ、国内で年間200人くらい発生しています。この他、重の中耳炎や肺炎、菌血症や敗血症も起こします。主な患者は生後6ヶ月から1歳までの子どもで、髄膜炎に罹ると約10%が亡くなり、約30~40%前後に発達・知能・運動障害などの後遺症が残ります。また、難聴(聴力障害)が起こることがあります。

◎ワクチンの効果と副反応について

- ◆局所反応 発赤70~80%、硬結・腫脹60~70%、発熱20%、疼痛・圧痛10%
- ◆全身反応 発熱20%、音・接触などに過敏になった状態10~20%、昼間に強い眠気を感じて、たびたび居眠りをする状態10~20%

小児肺炎球菌ワクチンは世界の100か国以上で承認され、すでに45か国で定期接種に導入されているワクチンです。細菌性髄膜炎予防に非常に有効です。極めて安全性が高く、効果が高いワクチンと言われますが、他のワクチンと同様副反応もありますので、十分医師とご相談ください。



予防接種費用の助成対象者は、接種日に志布志市に住所を有し、生後2か月から3歳未満(注2)の小児用肺炎球菌ワクチンの接種を受けた乳幼児の保護者の方です。

◎助成の対象者

(注2) 3歳の誕生日の前々日までの接種

◎助成の額

接種費用の全額を助成します。

◎助成の方法

- ◆指定医療機関で接種の場合 医療機関で予診票に記入していただく他は、特に申請の必要はありません。
- ◆指定医療機関以外の場合 市役所保健課又は、各支所保健係へ次の書類等を持って申請してください。

- I 接種費の領収書の写し
- II 助成金を振り込む預金通帳
- III 母子健康手帳
- IV 印鑑

接種終了後6か月以内に申請(必着)してください。(土日祝日等の閉庁日にあたる場合は、翌開庁日まで)

※平成22年4月1日以降に接種したものが対象となります。

■問い合わせ先

- 本庁保健課保健対策係 Tel 474-1111 (内線164)
- 松山支所市民課保健係 Tel 487-2111 (内線273)
- 志布志支所福祉課保健係 Tel 472-1111 (内線205)



健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。

本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所市民課 Tel 487-2111

保健師生活習慣病を予防しよう! ⑤

糖尿病予防について(栄養編①)

5月号に引き続き糖尿病予防についての連載です。7、8月号では一番の予防法でもある食事面について取り上げたいと思います。

『糖尿病の予防』生活習慣病全般の予防でもあり、糖尿病予防でも重要なのは「食生活の見直し」です。「カロリーオーバー↓肥満↓血糖値の上昇」という連鎖を起ささないようにすることが大切で、食生活をはじめ生活習慣を見直し、肥満を防ぐことが最大のポイントになります。

肥満の原因

私たちが日々食事から摂取したエネルギー(摂取エネルギー)は、身体活動などによって消費されています。摂取エネルギーと消費エネルギーのバランスがとれていれば、からだに必要以上の脂肪がつくこともありません。しかし、摂取エネルギー

よりも消費エネルギーの方が少ないと、余った摂取エネルギーは脂肪として蓄えられてしまいます。このように、日々少しずつ余った摂取エネルギーが蓄えられたのが、過剰な内臓脂肪というわけです。現代人は身体活動量が不足しがちなため、多くの人が内臓脂肪をためてしまう結果となっています。

平成9年に国が実施した糖尿病実態調査でも、体重が重い人(肥満)ほど糖尿病にかかりやすいという結果が出ており、過去に過脂肪体型(肥満)だった方も要注意とされています。今後、肥満にならないよう注意しましょう。

体脂肪が増える原因としてインスリンの働きが悪くなり、血糖のコントロールを悪くする原因となります。肥満の人は、適正体重、腹囲(男性85cm、女性90cm未満)を目標に減量しましょう。

適正体重を知りましょう

*あなたの適正体重は:
身長(m) × 身長(m) × 22(kg)
(例) 身長160cmの人なら、
1.6 × 1.6 × 22
で56kgになります

糖尿病を防ぐ食事のポイント

- ① エネルギーのとり過ぎに注意
お菓子類・アルコール類などの糖質の多い食品はとり過ぎないという心がけが必要です。盲点は調味料。調味料の使いすぎにも気をつけましょう
- ② ビタミン・ミネラルはきちんと摂る
新陳代謝に欠かせない栄養素。様々な食材をバランスよく摂取。特に、血糖の急激な上昇を抑えるために食物繊維を摂取しましょう。
- ③ 食事は一日三回、規則正しく
朝・昼はしっかりと食べ、夜は軽めに! ポイント。ゆっくりとよくかんで食べる。「欠食・過食・夜食」はしない心がけましょう。



高い医療費みんなで助け合い国保の心

平成22年4月分の医療費の状況です。

医療費総額	275,716,312円
3月末国保加入者数	11,564人
1人当たり医療費(医療費総額を加入者数で除したものです)	23,843円
医療費1人当たりの負担内訳	
市(国保)負担額	19,998円
個人負担額	3,844円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに対し、市(国保)が支払った医療費です。
医療費総額の約84.0%を市(国保)が負担しています。

100キロカロリー

食事 (摂取エネルギー)	運動 (消費エネルギー)
<ul style="list-style-type: none"> ご飯 63g バナナ 1本 ビール 350ml 清涼飲料水 250ml 大福 2/3個 キャラメル 5粒 ピーナッツ 17粒 ショートケーキ 1/5 	<ul style="list-style-type: none"> 速足歩き 35分 ラジオ体操 25分 普通歩き 60分 ジョギング 12分 階段昇降 27分 なわとび 15分 水泳 12分

8月号では、食生活の見直しや、糖尿病の食事療法のポイントについて取り上げます。

夏バテ予防

暑い夏は、身体に無理が生じ、体調を崩しやすい季節です。バランスのよい食生活を心がけて「食べること」が一番です。暴飲暴食を避けて、生活のリズムを守り、暑い夏を元気に乗り切りましょう。

夏のスタミナ切れを予防するためには、ビタミンB群が不足しないようにすることが大切です。うなぎ・豚・鯛・ぶり・大豆・モロヘイヤ・玄米・ごまなどを取り入れましょう。ビタミンB群の吸収を高めるためには、ニンニクやニラ・ねぎ・玉ねぎなどアリシンを含む食品と一緒に食べることをおすすめします。

また、水分、ミネラル不足にならないよう、汗をかいたら、みそ汁・牛乳・お茶・スポーツドリンクを補給しましょう。夏場は、胃腸を冷やすす冷たい飲料の飲み過ぎに気をつけ、緑茶など温かい飲み物を小まめに摂取するよう心がけましょう。

虫歯予防

上手に歯みがき!

※6月に行った5歳児歯科健診で、むし歯も処置歯もなかった子どもたちです。

日向ちゃん 武生ちゃん 彪瑛ちゃん



いつまでも止む気配のなかった6月の大雨。やっと晴れ間が見れたので山に足を運ぶと、昨日まで荒れ狂っていた川が我に帰ろうと、自分をなだめているように見えました。(志布志町四浦)

文芸

Japanese poem of 31 syllables *Haiku poem * Comic Haiku *2010.7

短歌 (はなさい短歌会)

梅雨晴れの旅立ちの朝港には追憶の汽笛長く尾を曳く
初夏の風うけて孟宗竹の皮パリッポトと音立て落ちる
合歓の花夢見るように葉の上にピンク色してふうわりと咲く
孫が見せるこんにやく玉の力瘤菖蒲の風呂に野球の談議
待ちわびた雨に生き生き菜園場ナスやキュウリの実り間近に
マロニエの花の帽子のパン屋さん並木通りを初夏の風吹く
今日かぎり露のいのちをすててゆく赤ちゃん顔の口てい疫豚
この年も人手ばかりの稲作り先祖ゆずりの田んぼ見廻る
新緑に街道行けばウグイスの不如帰啼く風情に浸る
雨降れば畑潤す喜びと悩みの草取り腰痛持つわれ

さつま狂句 (有明町さつま狂句同好会)

題「涙」 背負るつみてもくろき軽いか親へ涙
(唱) 孝行も出来ん吾が歯痒し
野崎 満夫
題「水」 効つげなち水も箱入い金ぬ出つ
(唱) 買出た水じゃが余計じ効つもそ
丸目南兵衛
題「灰」 観光ん衆達が沢山おじゃつで
(唱) 観光ん衆達が沢山おじゃつで
畑山 敏昭



短歌 (有明短歌会)

牛飼ひの頃より名高き忠藤号うつしえ見る度こぼるる涙
腰曲がる垂乳根の母がわが庭の草を取りぬる夢にさめたり
滔々と漲り流る用水路稲田は日に日に青田と変わる
これしきと構へたけれども去年置きし漬物石に少し手こずる
七割の農家を襲う口蹄疫悲痛な飼い主おれも埋めてと
逝きし夫退屈だよと黄泉路駆け戻って来そうな春のあけぼの
雨待ちて蕾はじける紫陽花は愛し亡娘の好みし花色
朝食はパンとコーヒの夫の背にブランド越しの朝日が当たる
空青くさざ波よせる磯の海貝がらゆれて風はそよそよ

俳句 (ぎんなん俳句会)

ひこうき雲夏蝶草に戯れて
日矢さして紅明らかにねむの花
共々に夫婦老ひたり初浴衣
雨降つて誰も居なくて濃紫陽花
青梅や頑固な父を宥めをり
久々の吾子との散歩花みかん
風鈴に短冊吊るし風呼べり
夕陽差し障子に泳ぐ鯉幟
大輪の八重の白薔薇重々と
汗かいて川の方より風吹けり
山々は力の季節青嵐
積年の思ひ叶うて沙羅咲けり
そら豆のふくぶくしさを妻に似て
螢火を草に掬へりをとこの掌



志布志支所近くで咲いていた百合の花 (写真提供 森幸子さん)

薩摩郷句 (志布志薩摩郷句会)
痛て腰も老人集いで忘れつ
翁の十八番裸踊ゆば婆が睨つ
長雨が呆やし頭い微すねせつ
安売いの野菜は半分腐らけつ
一日中溜息くばちちよい老夫婦
国技言が他国ん力士ゆ養のちよつ
卒寿祝立派ち眉毛ずい白髪げなつ
知いかぶつべこべ吐えつ埒ぢあかじ
子分限者風呂はプールのん役もしつ
裸けなつ載つてん同じ体重計
他所帰い冷で飲もそな里ん川
旅帰い家の味噌汁いほつとしつ
野村 三味
橋口 笑二
樋渡草団子
持留 ぐみ
福山 吉連
伊地知 孝
今村千代子
木藤 富美
新地 十意
末村 琢詩
鞍掛 五雄
竹之内零余子

郵便はがき

お手数ですが
50円切手を
お貼りください

899-7492

●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所 □□□ □□□□

●電話番号 () -

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.055/2010-07)



やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち



読者プレゼント



お便りをくださった方の中から
抽選でひまわり券5枚と、「あゆ
めファームから「しぶしのとまと
メロディ」1kg入を5人の方にプ
レゼントします。(発表は発送を
もってかえさせていただきます)

**あゆめファームの
メロディトマト**

土を使わない、水耕栽培で育てたあゆめ
ファームのトマト「メロディ」は、高品質・
高糖度のおいしい「しぶしのとまと」です。

市内のプラッセ&だいわ、港湾通り(サン
ポートしぶシアピア内)で好評発売中!!!!

あゆめファーム
Tel. 090-9795-3739 (吉田)
※トマトの水耕栽培に興味のある方は、
e-mail: yotchy@po.synapse.ne.jp までお問い合わせください。



あたたか
元気やつど

秀夫さん (80歳)

有明町蓬原

農業を営まれている秀夫さんは、以前は大工と瓦葺き職人をしてい
て、ご自分で建てた家で奥さんのカズエさんと二人暮らし。会長を勤
めている上普現堂老人クラブが毎週行っている、グラウンドゴルフの練習
を毎回楽しみにしています。

人をまとめるのが上手で周りからも頼りにされるので、メロンを栽培してい
たときは部会長を勤めたり、土地改良区の理事長を2期8年勤めるなど、責任あ
る仕事をこなしてきました。また、先述の老人クラブも、前身の普現堂老人ク
ラブが一度なくなりそうになったところを、先輩たちが残してきたクラブを途絶え
させたらいけないと、秀夫さんを中心に平成19年10月に新たに設立したそう
です。まとめ役の仕事も大変だと思いますが、「付いて来てくれる人がいるから
楽しい」と、秀夫さんは話します。

畑ではカボチャや人参、田んぼではお米、牛も育てていて、毎日忙しくしてい
ますが、それが生活のハリになっているからか、とてもイキイキとしています。
来年には定年退職予定の息子さんが戻ってきて、農業と一緒に手伝ってくれる
という事で、しばらく止めていた唐芋づくりを再開して、楽しみに待っています。

大きくなあれ!



あゆ
愛夕ちゃん(6歳) かなみ
奏心ちゃん(4歳)
(松山町泰野)

父 文一さん 母 美幸さん

プリキュアや踊りが大好きな愛夕と奏心。踊
らない日はない程です。最近はお気に入りの
CMの曲で踊ったり、自分達で振り付けたりす
る事も!

喧嘩も絶えませんが、じいじやばあば達に優
しくしてもらい幸せな2人。これからも元気
いっぱいになってね。(両親より)



らんせい
嵐青さん(8歳)
あみる
愛未琉ちゃん(5歳) れんおう
蓮旺ちゃん(3歳)
りんどう
琳童ちゃん(1歳) (有明町野神)

父 淳一さん 母 ひとみさん

1歳になったばかり、ピチ高のCM大
好き!女の子に間違えられたりするけ
ど、超やんちゃな蓮くん。琳ちゃんのお
世話はお手のもの!お絵かき大好きあみ
るちゃん。のんびり屋だけど、いざとい
うときはさすがの嵐くん。毎日が戦争の
様だけど、楽しい事も4倍!(以上?)
みんな元気で仲良く大きくなあれ!
(両親より)

よしき
麗生ちゃん(1歳) (志布志町安楽)
父 憲幸さん 母 泉さん

もうすぐ2歳になる麗生くん。これまで病
気もせず、すくすく育ってくれてありがとう。
歌や楽器が大好きで、おしゃべりが上手だね。
これからも、いっぱい遊んで元気に育つて
くださいね。
(両親より)



キラリ青春

あやの
彩乃さん(松山町新橋) 19歳

勤務先: 尚志館高校 専門課程在学

趣味: ボランティアをすること

休日の過ごし方: ボランティアをしたり、講義を聴きに行く

夢は?: 自分を高めつつ、人の役に立てるような生活がしたい

志布志市に何を望みますか?:

もっと色々な世代の方と交流できる機会を増やしてほしいです

友人から一言(裕美さん):

優しくて責任感があり、とても便利になる人です。

高校では生徒会長、ボランティアクラブの会長を務めるほどのリー
ダー的存在です。

お互い看護学生として勉強・実習を頑張って国家試験に合格して、
2年後には看護師になろうね!



書道だけでなく、絵を描くことも大好きな美月さん

今月の「題字」
今回の題字を書いたのは、松山中
学校3年生の美月さんです。
書道を始めたのは、なんと5歳の
頃から。近所の書道の先生と友達に
なり、遊びに行くうちに習うよう
になったのだそうです。「思いやりの
ある優しい女の子」と、先生は話し
ています。15歳にしてキャリアは10
年、今年は8段の試験を受ける予定
です。
書道以外では、中学校の弓道部に
所属しています。3年生ということ
で、出場できる大会もわずかと
なりましたが、7月に予定されてい
る大会で上位入賞し、県大会に出るこ
とを目指して練習しています。
そろそろ進路も考える時期ですが、
まだまだ考え中のような様子です。

平成22年度志布志市職員採用候補者名簿登載試験のご案内

試験区分	採用予定人員	受験資格
一般事務職A	若干名	昭和60年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者
一般事務職B	若干名	昭和50年4月2日以降に生まれた者で民間企業等における職務経験を5年以上有する者
畜産技術職	若干名	昭和50年4月2日から以降に生まれた者で、畜産講習所、農業大学校又はそれと同等以上の畜産技術専門課程を履修したか、平成23年3月末までに畜産技術の専門課程を履修見込みの者

■二次試験 面接試験（一次試験合格者のみ）
■受験手続及び申込期間
■申込手続及び添付書類
 ●受験申込書（総務課人事厚生係、各支所地域振興課総務係に準備してあります）に次の添付書類を添えて総務課人事厚生係に申し込んでください。
 ●写真1枚（受験申込書に貼付したものと同一もの縦3.5センチ、横3.0センチ）
 ※ホームページから電子申請も可能になっています。

■共通事項
 ●学校教育法に基づく高等学校卒業（平成23年3月卒業見込みの者を含む。）程度の学力を有する者。
 ●職員に採用後は、志布志市内に居住できる者。
 ●その他詳細につきましてはお問い合わせください。

■一次試験 教養試験・作文試験・専門試験（畜産技術職のみ）
■日時 平成22年9月19日（日）午前8時30分から
■場所 農村環境改善センター（市役所隣）多目的ホール
 ※一次試験結果の通知は平成22年10月中旬までに受験者全員に文書で通知します。

■採用と給与
 ●採用は平成23年4月1日の予定で、合格者には直接通知します。
 ●初任給は、市初任給基準に基づいて決定し、他に期末手当、勤勉手当等が支給されます。

■申込・問い合わせ先 市役所総務課人事厚生係
 Tel 099-474-1111（内線212）
 Fax 099-474-2281


平成22年度 自衛官募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験期日
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	8月1日～9月10日	1次 9月18日 2次 10月7日～14日
自衛官候補生	男子	18歳以上27歳未満	8月1日～9月10日
	女子	18歳以上27歳未満	8月1日～9月10日
航空学生	高卒（見込含）21歳未満の者	8月1日～9月10日	1次9月23日 2次10月16日～21日 3次11月13日～12月16日
看護学生	高卒（見込含）24歳未満の者	9月6日～10月1日	1次 10月23日 2次 11月20日・21日
防衛大学校 学生	推薦	高卒（見込含）21歳未満の者	9月6日～9月9日
	一般	高卒（見込含）21歳未満の者	9月6日～10月1日
防衛医科大学校学生	高卒（見込含）21歳未満の者	9月6日～10月1日	1次10月30日・10月31日 2次12月8日～10日

■給与等 採用時の給与は、採用予定者の学歴・経歴により異なります。その他、期末勤勉手当が年2回支給されるほか、職種や職域などに応じて特殊勤務手当、調整手当等が支給されます。

■衣食住：制服等は支給又は貸与され、食事代、宿舍費は無料、寝具なども貸与されます。
■休暇：年次休暇が年間24日のほか、夏季及び年末年始休暇等があり、完全週休2日制が実施されています。

■問い合わせ先
 ●自衛隊鹿児島地方協力本部大隅地域事務所 Tel 099-482-1405
 ●募集コールセンター（受付時間12:00～20:00）Tel 0120-063792
 ●志布志市役所総務課消防防災係 Tel 099-474-1111（内線215）



お便り お待ちしています

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でも好きなことを書いてください。（一部修正して掲載する場合があります）
 月末までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。（お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します）個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

↑点線に沿って切り取ってください。（官製はがきでも応募できます。）

季節の移り変わりとともに色んな姿を見せてくれる田んぼは、日本らしい風情をたたくて本当に美しいと思います。これまでの苦労、これからの苦労、作られる方は大変だと思いますが、その甲斐あって、豊かに実った稲穂が頭を垂らす姿を願わずにはいられません。

（ふつのもつ 60歳女性）

田植えの準備を終えて、畦に腰を下ろしていると、幼い鷺でしょるか、かわいい鳴き声が出て、疲れもふつとんでしまいました。いよいよ田植えが始まります。

（ほたる 59歳女性）

宝満寺の蛍、飛んでいたんですね。結局わたしは見れず仕舞いで、蛍は人を選ぶのでしょうか？ 蛍の光が灯った、すてきな夜を過ごせて何よりです。今、わたしの頭上で光っている「蛍光点」とは比べ物になりません。来年は見られるかな…？

（さんまるかい 70歳男性）

私は志布志市立宇都中学校を昭和30年3月に卒業し、宮崎市に住

この感動を皆さんにお知らせしても良いのやら（私だけのものにしてよいかしら？）と思っているうちに日々がたち、しぶしの編集後記に「お目にかかれぬ」と…。五月の末、友人と久しぶりに夜のお散歩で宝満寺へ。お寺の池の方へ歩くと何やら光るものが三つ。飛んでいるものと葉に停まっているもの…。二人で何も語らず息を飲んで見ていました。わざわざ蛍を見に行くという事もないので、何十年ぶりです。胸がドキドキするのが聞こえてきそうでした。その位、ロマンチックな感動の夜でした。

（30会 70歳男性）

30年卒業ですから、『30会（さんまるかい）』という名称の同窓会を組織しています。私どもも早や70歳の古希を迎えました。最近「黄泉の国」に行く人が増えてきました。まことに寂しい限りです。『30会』の皆さん、迎えがきたら、「まだまだ早い」と言いましょう。

（30会 70歳男性）



市報のご愛読、ありがとうございます。集まる度に耳に入る悲しいお知らせ、やるせない気持ちになります。70歳、まだまだお迎えには早過ぎます！30会の皆さん、これからもお体を大事に、いずれは連載「あたらや元氣やっど」にも出てくださいます。

30年卒業です。月に1〜2回、志布志や大崎に行きます。志布志市の広報に目を通すのが楽しみです。

※読者プレゼントは掲載にかかわらず頂いたお便りから抽選でプレゼントを行っています。多くのお便りをお待ちしています。その際、一言で結構ですのでご意見をいただければ幸いです。（今月は6通のお便りをいただきました）

鹿児島県身障者用駐車場利用証制度 (パーキングパーミット制度)

～この場所を、必要としている人がいます～

身障者用駐車場利用証制度とは？

この制度は、公共施設や店舗などさまざまな施設に設置されている身障者用駐車場を適正にご利用いただくため、障害のある方や高齢の方、妊産婦の方など歩行が困難と認められる方に対して、県内共通の「身障者用駐車場利用証」を交付することで、本当に必要な人のための駐車スペースの確保を図る制度です。



身障者用駐車場利用証

(緑色) (赤色) (オレンジ色)



障害者、高齢者、
難病の方
【有効期間：5年間】



車椅子常時利用者
【有効期間：5年間】



一時的に
歩行困難な方
【有効期間：1年未満】



車内のルームミラーに掛けるなど、外側から見えやすいように表示してください。

※身障者用駐車場の設置数には限りがあります。同乗者の介助などにより歩行や車の乗り降りが容易になるときは、できるだけ他のドアを全開にしなければ乗り降りできない方等のために、身障者用駐車場を譲っていただきますよう配慮をお願いします。

利用できる駐車場

この制度に賛同する施設の身障者用駐車場
で利用できます(右の案内表示が、目印です)。
施設名は、申請窓口や県のホームページでご
確認ください。



申請窓口・問い合わせ先

- ・ハートピアかごしま
TEL 099-220-5165
FAX 099-220-5166
- ・県庁障害福祉課
地域生活支援係
TEL 099-286-2746
FAX 099-286-5558
URL <http://www.pref.kagoshima.jp/>

※その他、各地域振興局等
県の出先機関でもお手続き
できます。

身障者用駐車場は、車の乗り降りのためにドアを全開にしなければならぬ方、歩行困難によりできるだけ建物に近い位置に駐車を必要としている方の駐車スペースです。
誰もが楽しく出かけ楽しめるよう、みんながゆずりあい・いたわりあい・思いやりのやさしい気持ちを持ち、共にいきいきと暮らせるまちづくりを進めていきましょう。

インターネット版ではご覧いただけません。
ご了承ください。

うぶごえ
はめしつていからん
おぐやみ
ご冥福をお祈りします

市の人口 5月30日現在

人口	34,238人	(1)
男性	16,150人	(△2)
女性	18,088人	(3)
転入	83人	転出 59人
出生	23人	死亡 46人
世帯数	15,682戸	(15)

志布志港 平成22年4月分

- 資料 鹿児島税関支署
- ①入港隻数 59隻 (日本2、外国57)
 - ②輸出 9億47百万円
 - ③輸入 111億07百万円



【お詫び】6月号の『うぶごえ』に掲載いたしました「濱田 奏太朗」さんの氏名に誤りがございました。お詫びのうえ、訂正いたします。

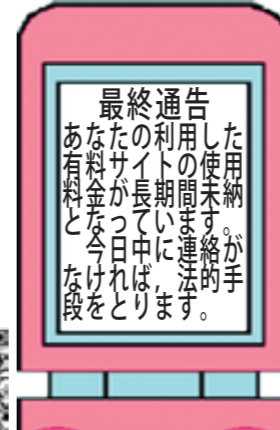
メールによる請求は詐欺の可能性大!

相手に連絡してはいけません



このようなメールを受信したら
kp_sousa2@pref.kagoshima.lg.jp
に転送してください

警察総合相談窓口
#9110 または
099-254-9110



最近、火災が多発しています!!

最近、市内で建物火災や野焼きなどによる火災が多発しています。火の元に十分注意し、火災が発生しないようにつとめましょう。

また、次のことを守りましょう。

- ・家のまわりに燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- ・夏たばこやたばこの投げ捨てをしないようにしましょう。
- ・火の元から離れないようにしましょう。
- ・子どもにはマッチやライターで遊ばせないようにしましょう。
- ・出かける前に今一度、火の元を確認しましょう。



ストップ滞納

■問い合わせ先 税務課滞納整理係 TEL 474-1111 (内線 152,153)

平成22年度 滞納処分等実施状況について

■差押を実施した人数 43人

(平成22年4月～6月末現在)

差押の内容

- ・給与 15人
- ・不動産 9人
- ・債権 6人
- ・預貯金 12人
- ・動産 1人



不動産及び動産公売の実施について

今月7日(水)、午前9時30分から市役所本庁において不動産公売を実施しました。また、今月1日から8日まで(但し、3日及び4日を除く)市役所本庁及び各支所税務窓口において期間入札による動産公売を実施しました。これらの公売の結果につきましては、次号にて掲載する予定です。

～税まめ知識 ⑫～

「不動産の差押、公売(ふどうさんのさしおさえ、こうばい)」

～その2 不動産の換価について～

換価とは、差押えた不動産(財産)を金銭に変える強制手続を総称していいます。公売する前に、見積価額の設定、公売広告や売却に適した物件であるか、など公売のための事前準備が必要となります。今回は、その換価について説明していきます。

基本的に、田畑や山林などは、固定資産税の評価額や精通者の意見などを参考に見積価額を設定します。宅地や家屋等の高額物件は不動産鑑定士による鑑定評価を参考に設定しますが、公売という特殊性の観点から、市場の実売価格よりも数割程度低い設定で見積価額を決定します。(国税局は、市場価格から概ね3割程度の範囲で減価を行います)

また、公売に際し、原則として公売保証金を設定します(金額は概ね見積価額の1割程度)。

なお、高額での売却を図るため、広く不特定多数の買受希望者に周知する必要があり、その手段として公売広告を行います。主な広告の手段として、広報やホームページ、大きな自治体では新聞に掲載したりしています。最近では、公売自体をインターネットで行っているところも多いようです。

今回は、いよいよ「公売」について説明します。

納税相談について

生活状況により一度に納税することが困難な方や失業・病気等により収入が無い方など、本庁・各支所の税務窓口にて随時納税相談を実施しております。お気軽にご相談ください。

今月の納税

納付期限 8月2日(月) 口座振替日 7月26日(月)
 口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。
 固定資産税(2期) 国民健康保険税(3期)
 介護保険料(3期) 後期高齢者医療保険料(3期)

家や倉庫等を取り壊した時は、必ず届け出を!!

今年取り壊した家屋や昨年以前に取り壊しているが、まだ取り壊しの届け出をしていない家屋があれば、本年中に本庁税務課、志布志支所税務課、松山支所地域振興課税務係において家屋減失申請手続きをしてください。(印鑑が必要です)平成22年中に減失登記をされた家屋やされる予定の家屋、すでに市役所で取り壊しの届け出の手続きを行っている家屋については届け出の必要はありません。

■関係部署に届け出をお願いします

登記されていない家屋の場合、「減失申請書」を提出してください。また登記されている家屋でも、減失登記が遅れるときは、税務課固定資産税係に「減失申請書」を提出してください。用紙は本庁税務課、志布志支所税務課、松山支所地域振興課税務係窓口にて用意してあります。

■現場確認を行います

減失登記や減失申請書を基に現場を確認します。現場を確認後、次年度に向けて課税台帳から当該建物を削除します。

■年間の税額は変わりません

年の途中で家屋の取壊しがあった場合でも、地方税法の規定により賦課期日(毎年1月1日)現在の所有者に年間の税金をお願いすることになります。減失した家屋については、次年度(平成23年度)から課税されません。

家屋を新築・増築したら

今年新築や増築をされた家屋は来年度から固定資産税が課税されます。その税額を算出するために家屋の内外を調査(1時間程度)させていただきます。職員が調査に来ていない家屋等がありましたら、市役所までご連絡ください。

■調査対象となる建築期間

平成22年1月2日～平成23年1月1日までに完成した建物

■調査対象となる家屋

新築・増築された家屋及び物置・車庫などの附属建物等

■調査日時

所有者の方のご都合をお聞きして決めております。

■問い合わせ先

志布志市役所税務課固定資産税係 474-1111 (内線 154・155・156)



「税」に関する標語募集のお知らせ

国税庁では、毎年11月11日～11月17日を「税を考える週間」と定め、さまざまな広報・広聴活動を行っています。それを受け、本市では、市民の皆さまが「税」について、身近なものとしてとらえ、理解を深めていただくために、「税」に関する標語を募集します。この機会に、税について考えてみましょう。

■募集作品 「税」に関する標語(未発表作品に限りません。)

■応募資格 中学生以上で、市内に住所を有する方

(※中学生は学校を通じて募集します)

■応募方法 志布志市役所(本庁、各支所)、市文化会館、やちつくふれあいセンター、蓬の郷、サンポートしづしピアに備え付けの応募用紙を使用いただくか、官製はがきにて、標語作品・住所・氏名・電話番号を記入のうえ郵送にてご応募ください。(※応募は1人1点とします)

また、FAX(471-4407)及びメール(syunoukanri@city.shbushi.lg.jp)でも受け付けます。

■応募締切 9月8日(水)消印有効

■その他 志布志市長賞ほか各賞を準備しております。

■問い合わせ先 志布志市役所税務課収納管理係

TEL 474-1111

(内線 147・148)

平成22年度 共生・協働センター協働事業を開催します。

近年、福祉、まちづくり、環境、国際協力など様々な分野においてボランティア活動をはじめとする自主的な市民活動団体による社会貢献活動が活発化し、期待が高まっています。

そこで、幅広い分野で市民活動を行っている、また今からはじめようと考えている市民を対象に次の協働事業を開催いたします。

①情報交換(仲間づくり)
地域活動でのいろいろな情報を皆さんと交換しましょう。

■日時

毎月第2・4土曜日9時～12時

■場所

共生・協働センター会議室(かごしま県民交流センター1階)
アドバイザー
NPO法人かごしま体験館

■参加無料・申込不要

②NPO法人の運営・助成金相談
NPO法人の運営・助成金に関するご相談を受け付けます。

■日時

毎月第3火曜日13時30分～17時

■場所

共生・協働センター会議室(かごしま県民交流センター1階)
相談対応者
NPO設立・運営支援センター

畑地かんがい事業のお知らせ 展示ほ場へのPR看板設置のお願いについて

本市の畑かん事業は曾於東部地区では全面通水しており、曾於南部地区でも一部地域を残して通水区域が広がっています。しかしながら、お茶やハウスでの水利用はあるものの、普通畑での水利用は依然として進んでいないのが実情です。

このようなことから、実際に水利用されている畑に「この畑は水を使用しています」と「畑かん補助申込22年度まで」という2種類の看板を設置し、展示ほ場として水利用のPRを図るとともに、散水器材の補助事業申込期限の周知を図る計画です。(※南部はそれぞれ23年度～24年度までが申込期限です。)

看板設置予定の畑は、曾於東部の松山、志布志町でそれぞれ50か所、有明町で10か所の計110か所を予定しています。設置予定の畑の皆様には、個別に文書でお願いますのでご理解・ご協力をお願いします。
「畑かん利用推進員」調査への協力方について

昨年度に曾於東部全域及び曾於南部地区の一部の通水地区の普通畑をお持ちの農家(担い手農家及

■相談無料・予約制(開催日の3日前まで)

■申込先

NPO法人NPO設立・運営支援センター
TEL 099-206-1393
FAX 099-259-8222

③意見交換会

皆さんと一緒にテーマについて考え、活動参加のきっかけ・仲間づくりを目指しましょう。

■時間 13時30分～15時30分

■場所

共生・協働センター会議室(かごしま県民交流センター1階)

■開催日・テーマ・講師

7月15日(木)

「福祉を語ろう」

齋藤 鈴子(隣の会理事長)

8月18日(水)

「広報手段を考えよう」

吉村 哲朗(しかごしま理事長)

※3月まで毎月開催

■参加無料・申込不要

■問い合わせ先

鹿児島県共生・協働センター(かごしま県民交流センター1階)
TEL 099-221-6605

住宅用火災警報器の設置はお済みですか?

平成18年6月1日付けの消防法の改正により全国一律に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。平成23年6月1日までに設

置することとされています。

■設置場所

●住宅・共同住宅(県市営住宅については設置済)の寝室1部屋につき1基

●1・2階に寝室がある時は、各寝室と階段踊場に1基ずつ

もう設置しましたか?



※早目の設置をお願いいたします。

■問い合わせ先

大隅曾於地区消防組合消防本部予防課
TEL 482-5577
南部消防署
TEL 477-0119
志布志市役所総務課消防防災係
TEL 474-1111

志布志市安全・安心メール 会員に登録を!

志布志市安全・安心メールは、市民の生命、身体又は財産に危害を及ぼす災害や交通事故発生状況、火災発生状況などを携帯電話のメールでお知らせし、皆様に安全で安心して暮らすことができるように情報を役立てていただくために、平成20年から配信しているものです。

台風などの災害が発生する季節になりました。様々な情報を発信していきますのでぜひ活用してく

ださい。

■情報内容

①災害情報

志布志市内で発生した災害情報及びその災害に伴う交通情報など

②火災情報

火災発生件数(毎月更新)

火災予防運動期間のお知らせ

③気象情報

台風・大雨などの情報

④交通情報

交通事故発生件数(毎月更新)
交通安全運動期間のお知らせ

携帯電話からの登録について
バーコードリーダー機能搭載の携帯電話をお持ちの方は、下のQRコードを読み取り、読み取ったURLからメールマガジンのトップメニューにジャンプします。そこで「読者登録」へ入っていただきます。あとは指示に従って入力してください。



バーコードリーダー機能が搭載されていない場合は次のアドレスを入力しジャンプした後、右記同様に発行してください。

アドレス→<http://www.city-shibushi.lg.jp/mailmagazine/>

■問い合わせ先

市役所総務課消防防災係
TEL 474-1111(内線215)

◆中止

第22回カブト虫相撲大会

(大崎町)

当初予定日 7月25日(日)

■問い合わせ先

社会福祉法人愛生会
TEL 099-477-1171

皆様方のご理解をお願いいたします。

平成22年度大気汚染防止推進月間 ポスター・図案募集

12月は大気汚染防止推進月間です。窒素酸化物や粒子状物質の低減を呼びかける活動の一環として、ポスターの図案を募集します。

■締切

9月14日(火)当日消印有効

■発表 11月中旬

※入選作品は専用ホームページで発表を行います。

応募方法等、詳細につきましては専用ホームページをご参照ください。

■問い合わせ先

「大気汚染防止推進月間」ポスター募集事務局
TEL 03-3505-8211

ホームページアドレス

<http://www.erca.go.jp/taiki/aoi-sora/>

び法人を除く。)を対象に、畑かん事業や受益地区、畑かん営農に精通している方を「畑かん利用推進員」として設置し、多くの受益者にきめ細かい水利用推進活動を行うとともに、今後の水利用意向などを調査・把握してきましたが、今年度も曾於南部地区で昨年実施できなかった地域を対象に実施する計画です。

この「畑かん利用推進員」が受益農家の皆様のお宅を戸別訪問いたしますので、ご多忙の折、大変恐縮ですが、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

■調査方法 戸別訪問し、「水利用意向調査票」により聞き取り調査します。

■問い合わせ先

曾於東部土地改良区
TEL 487-2986

曾於南部土地改良区
TEL 471-0171

市役所農政課畑かん推進室

TEL 474-1111

(内線431、410)

曾於畑地かんがい農業推進センター

TEL 482-2547

(内線211、212)

8月は人権同和問題啓発 強調月間です

8月1日から31日までの1か月間は「人権同和問題啓発強調月間」です。私たちの社会には、さまざま

イベントの延期・中止について

口蹄疫の感染拡大防止を図るため、今後予定されていた、次のイベントの延期または中止することが決定しました。

◆延期

市制5周年記念

志布志市自主文化事業

「桂 平治・桂 竹丸 二人会

志布志寄席」

当初予定日 8月18日(水)

※変更後の日程は、決定次第お知らせします。

■問い合わせ先

志布志市教育委員会生涯学習課
TEL 472-1111(内線333)

志布志市文化会館
TEL 472-3050

広告

広告

広告

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ 水道料金は、水道メーター器が取り付けられているだけで、基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。又、休止されていた水道を使用される場合は、1000円で開始できますので便利な休止制度をご利用ください。

平成23年度県立鹿屋高等技術専門学校推薦入校生募集

- 募集科名 電気設備科 定員20名(推薦は10名程度)
- 応募資格 高等学校を平成23年3月卒業見込みの方
- 受付期間 9月1日(水)～9月17日(金)
- 試験日 10月1日(金)
- 試験科目 数学(数I)及び面接
- 試験会場 県立鹿屋高等技術専門学校
- 合格発表 10月7日(木)
- ※当校では、オープンキャンパスを開催します。
- 日時 8月2日(月)、8月23日(月)、9月6日(月)、9月27日(月) 午前10時30分～正午

応募方法など詳細についてはお問い合わせください。
問い合わせ先 県立鹿屋高等技術専門学校
 鹿屋市川西町3482 TEL 0994-44-8674

平成23年度県立宮之城高等技術専門学校推薦入校生募集

- 募集科名 室内造形科・建築工学科
- 応募資格 高等学校を平成23年3月卒業見込みの方
- 受付期間 9月1日(水)～9月17日(金)
- 試験日 10月1日(金)
- 試験科目 数学(数I)及び面接
- 試験会場 県立宮之城高等技術専門学校
- 合格発表 10月7日(木)
- ※当校では、オープンキャンパスを開催します。(先着30名)
- 日時 7月28日(水)9時～12時30分
- 申込期限 7月22日(木)

応募方法など詳細についてはお問い合わせください。
問い合わせ先 県立宮之城高等技術専門学校
 薩摩郡さつま町船木881番地 TEL 0996-53-0207

交通事故無料定期相談会

- 日時 7月14日(水) 10:00～16:00
7月28日(水) 10:00～16:00
 - 場所 サンポートしづしピア1階 特設コーナー
- 被害者の被った被害額について、提示された保険金や過失割合は妥当なのか?など、不安や疑問をお持ちの方に専門のスタッフがご答えします。
 保険会社とご示談される前に、ぜひ、ご相談ください。
【ご相談は全て無料、秘密は厳守いたします!】

問い合わせ先
 NPO 法人交通事故被害者救済推進協会
 TEL 0994-65-6405

7月・8月 休日在宅医診療

- | | | |
|-------|----------------------|-------------|
| 7月18日 | ひろた小児科(小児科) | TEL471-6111 |
| | 陽春堂内科診療所(内科) | TEL472-5511 |
| 19日 | 松下医院(内科、外科) | TEL472-1124 |
| | 山下クリニック(内科・外科) | TEL487-9001 |
| 25日 | 石神診療所(内科、皮膚科) | TEL474-0107 |
| | びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科) | TEL477-1212 |
| 8月1日 | 大山病院(内科) | TEL472-1400 |
| | みやじクリニック(内科、放、呼、胃) | TEL471-5000 |
| 8日 | 井手小児科(小児科) | TEL473-3211 |
| | 松下医院(内科、外科) | TEL472-1124 |
| 15日 | びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科) | TEL477-1212 |
| | 山口内科(内科) | TEL473-1188 |

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(TEL482-5899)
 ※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(TEL0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

水道修繕当番店

- 松山地区
- 7月 加世田建設 TEL 487-2057
- 8月 佐藤建設 TEL 487-2049
- 8月13日 大迫建設 TEL 487-2058
- 8月14日 イケダ TEL 487-8771
- 志布志地区
- 7月13日～7月19日 宮崎水道 TEL 472-1081
- 7月20日～7月26日 高吉組 TEL 472-0721
- 7月27日～8月2日 崎田建設 TEL 473-0050
- 8月3日～8月9日 志布志水道 TEL 472-3540
- 8月10日～8月11日 宮崎水道 TEL 472-1081
- 8月12日 山本組 TEL 472-1101
- 8月13日 志布志水道 TEL 472-3540
- 8月14日 山本組 TEL 472-1101
- 8月15日 高吉組 TEL 472-0721
- 8月16日～8月23日 山本組 TEL 472-1101
- 有明地区
- 7月11日～7月17日 山中水道 TEL 474-1440
- 7月18日～7月24日 有徳設備 TEL 475-1596
- 7月25日～7月31日 池崎建設 TEL 475-2068
- 8月1日～8月7日 郡山工業 TEL 475-0008
- 8月8日～8月12日 諏訪建設 TEL 475-0045
- 8月13日 郡山工業 TEL 475-0008
- 8月14日 諏訪建設 TEL 475-0045
- 8月15日～8月21日 西江建設 TEL 474-2113

■水道局からのお願いです
 水道の漏水が発生すると水道の供給ができなくなることがあり、市民生活に多大な影響を及ぼします。
 市民の皆様への影響を最小限にするために、通勤や日常生活において、晴天なのに路面が濡れているなどありましたら情報提供のご協力をお願いします。

■問い合わせ先 水道局工務係 TEL 474-1111(内線483)

- 受験申込書の請求
消防本部総務課、各消防署、分署、各分駐所、志布志市役所・曾於市役所及び大崎町役場総務課
- 受付期間
8月2日(月)～9月16日(木)(土、日、祝日は除く)
- 提出先及び試験に関する問い合わせ先
〒899-8103
曾於市大隅町中之内8973-1
大隅曾於地区消防組合消防本部 総務課
電話 099-482-0569

海上保安大学校学生及び海上保安学校学生募集

- 試験日程、受験資格については次のとおりです。
- (1)海上保安大学校**
- 受付期間 8月26日(木)～9月7日(火)
 - 試験日程(第1次試験) 10月30日(土)～10月31日(日)
 - 受験資格
高等学校またはこれと同等と人事院が認める学校を卒業し、又は卒業する見込みであり、入学する年の4月1日現在で21歳未満で必要な受験資格を満たしている者
- (2)海上保安学校**
- 受付期間 7月20日(火)～8月3日(火)
 - 試験日程(第1次試験) 9月26日(日)
 - 受験資格
高等学校またはこれと同等と人事院が認める学校を卒業し、又は卒業する見込みであり、入学する年の4月1日現在で24歳未満で必要な受験資格を満たしている者
- 問い合わせ先**
 第十管区海上保安本部総務部人事課
 〒890-8510 鹿児島市東郡元町4番1号
 鹿児島第2地方合同庁舎5階
 電話 099-250-9800 FAX099-250-9850
 海上保安庁ホームページ
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/saiyou/bosyu/index.html>

「放送大学10月生募集のお知らせ

- 放送大学では、平成22年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。
 放送大学はテレビ等の放送を利用して授業を行う通信制の大学です。
 働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。
- 出願期間 8月31日(火)まで
 - 受付はホームページでも受け付けています。また、資料は無料で差し上げています。
- 問い合わせ先**
 放送大学鹿児島学習センター TEL 099-239-3811
 URL : <http://www.ouj.ac.jp>



警察官募集中募集のお知らせ

- 採用区分 警察官B(男性・女性・武道)
 - 受験資格(大卒を除く)
昭和54年4月2日～平成5年4月1日生まれの人で、学校教育法による大学(4年制以上のもの)を卒業した人、若しくは平成23年3月末までに卒業見込みの人、またはこれらと同等の資格があると人事委員会が認める人を除く。
 - ※警察官B(武道)は上記に該当する男性で、柔道2段(高校を平成23年3月卒業見込みの人は初段)以上または剣道2段以上の人
 - 日程(第1次試験) 9月19日(日)
 - 募集期間 8月4日(水)～8月20日(金)
※郵送の場合は8月20日(金)消印有効
- 試験案内・申込書の配布は、県警本部、県内各警察署、人事委員会事務局、県外事務所等で7月1日から配布します。(郵送による配布も行っています)
- 問い合わせ先**
 鹿児島県警察本部警務課採用係
 TEL 099-206-0110(内線2636)、099-206-2220(直通)
 URL : <http://www.pref.kagoshima.jp/police/>

大隅曾於地区消防組合消防吏員採用試験案内

- 採用予定人員 10名
- 日時 10月17日(日)
- (1)一般採用 午前8:30～
- (2)消防実務等経験者採用 午前11:00～
- 場所
曾於市大隅中央公民館(筆記試験)及び曾於市大隅総合運動公園陸上競技場(体力検査)
- 受験資格
(1)一般採用(次のいずれかに該当する人)
ア 昭和58年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者
イ 学校教育法に基づく高等学校卒業以上の学歴を有する者(平成23年3月卒業見込者を含む。)
(2)消防実務等経験者採用(建築士2級以上有資格者及び現職消防吏員)
ア 昭和50年4月2日以降に生まれた者
- ※(1)、(2)ともに、採用後、管内に居住できる者に限ります。

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は43ページに掲載しています

7/13 (火)	特定健診、がん検診(有明地区)(7:00~9:00受付)※1	29 (木)	肺がん検診(志布志地区)※1 三種混合予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター)
14 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 特定健診、がん検診(有明地区)(7:00~9:00受付)※1 母子健康手帳交付(9:30~12:00松山支所市民課窓口) 育児学級(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)	30 (金)	肺がん検診(志布志地区)※1
15 (木)	行政相談(13:00~16:00 志布志支所5F会議室) 特定健診、がん検診(有明地区)(7:00~9:00受付)※1 5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 志布志健康ふれあいプラザ)	31 (土)	
16 (金)	特定健診、がん検診(有明地区)(7:00~9:00受付)※1 乳児健康診査/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	8/1 (日)	
17 (土)		2 (月)	肺がん検診(志布志地区)※1
18 (日)		3 (火)	法律相談(13:00~15:00 本庁3階会議室 要予約)※4 心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 肺がん検診(志布志地区)※1 麻しん風しん混合3期予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター)
19 (月)	海の日	4 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(志布志地区)※1 母子健康手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口)
20 (火)	法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室 要予約)※2 心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明)	5 (木)	心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明) 両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ) 麻しん風しん混合3期予防接種(13:30~13:50受付 健康ふれあいプラザ)
21 (水)	年金移動相談(10:00~15:00) 志布志支所5階会議室※3 心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 育児学級(9:30~10:00受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談(10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター) 母子手帳交付(13:30~16:30 本庁保健課窓口)	6 (金)	
22 (木)	2歳児・5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)	7 (土)	
23 (金)	子育て講座(10:00~12:00 子育て支援センター) 1歳6ヶ月児健康診査/麻疹風疹1期予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	8 (日)	
24 (土)		9 (月)	肺がん検診(志布志地区)※1
25 (日)		10 (火)	肺がん検診(志布志地区)※1
26 (月)	肺がん検診(志布志地区)※1 二種混合予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	11 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(志布志地区)※1 母子健康手帳交付(9:30~12:00松山支所市民課窓口) 三種混合予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)
27 (火)	肺がん検診(志布志地区)※1 育児学級(9:30~10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(10:30~12:00 やっちくふれあいセンター)	12 (木)	肺がん検診(志布志地区)※1 乳児健康診査/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
28 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 肺がん検診(志布志地区)※1 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(9:30~12:00松山支所市民課窓口) 二種混合予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター) 二種混合予防接種(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)	13 (金)	肺がん検診(松山地区)※1
		14 (土)	
		15 (日)	

- ※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
- ※ 1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧ください。
- ※ 2 法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課 Tel472-1111(内線352)までご連絡ください。
- ※ 3 年金移動相談は事前予約制になります。志布志支所市民課 Tel472-1111(内線223)までご連絡ください。
- ※ 4 法律相談は事前予約制になります。本庁総務課行政係 Tel474-1111(内線225)までご連絡ください。

編集後記

▼「ボラ」という魚は、どこにでもいる身近な魚ですが、不思議な魅力があると考えています。▼まずボラが、オボコ↓イナッコ↓スパシリ↓イナ↓ボラ↓トド(地方によって違うこともあります)というように成長するにつれて呼び名が変わる「出世魚」であることと、その呼び名を知らない人は多いのではないでしょう。▼その一方で、威勢のいい事を表す「いなせ」、「結局」を意味する「どこのつまり」のように、知らないうちに名前の付いた言葉を口にしていたりもします。▼知っているようで意外と知らない、知らないようでは知っている「ボラ」、なかなか味わい深いです。▼そんな、身近で味わい深い人や出来事を市報で募集……、お伝えしたかったのはどのつまりそういうことでした。(蔵園)

7月・8月の行事予定

げんき市(昭和通付近)
毎週金・土曜日(9時~15時)
戌の市(宝満寺跡)
7月23日、8月4日、16日
花野果市(田之浦ふるさと交流館)
7月25日(9時~12時)
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日(7時~11時)
そば処ちんたら庵(国道269号線沿)
火曜日(そば)・日曜日(野菜等販売)
志布志駅前市場(JR志布志駅前)
毎月第3日曜日(7時~14時)

【報しぶし設置(順不同)】市役所本庁・市役所各支所・市文化会館
・図書館 公民館・ホールベリアアグリ・蓬の郷・健康ふれあいプラザ・蓬原郵便局
・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明出張所

・四季彩館ほりぐち志布志店・ニシムタ志布志店
・ホームタウン北山・スーパームギざとNKKK店・さんふらわあ待合室
・Aコープあおぞら店・アインショップA有明西郷店・あおぞら一丁目

・サンポートしぶしアピア
・タインコー志布志店・サンキュー西志布志店・アインショップ志布志北店
・ファミリナー志布志見瀬店・安楽温泉